

IBM i (Power Systems、System i、iSeries、AS/400) の資産を可視化

リバースエンジニアリングツール

『PLANET/COMET i』

ご紹介資料

〔Version2.0.3〕

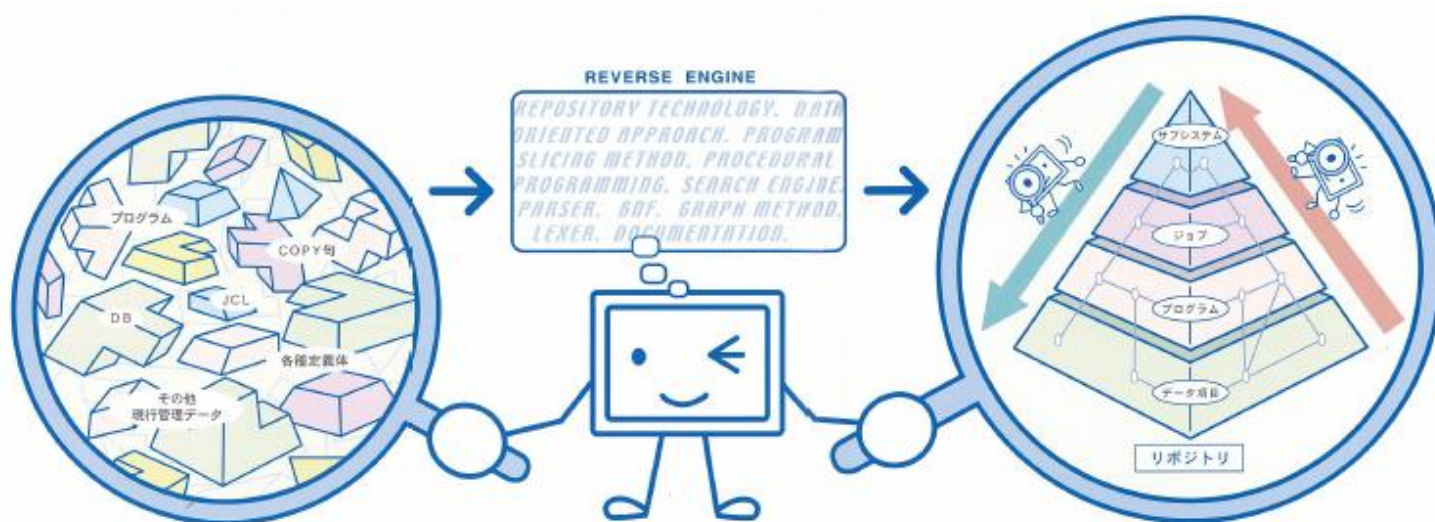
《 当資料の版数 : 2025年09月01日版 》



**NCS&A** 株式会社

|                        |       |    |
|------------------------|-------|----|
| 1. 『PLANET/COMET i』の概要 | ..... | 2  |
| 2. 各機能の関連 & 画面サンプル     | ..... | 14 |
| 3. 導入方法 & スケジュール       | ..... | 48 |
| 【補足】                   | ..... | 61 |
| ・制限事項                  |       |    |
| ・改定履歴                  |       |    |
| ・会社紹介                  |       |    |

# 1. 『PLANET/COMET i』の概要



## 1-1. チェックシート（お客様に対する効果ヒアリング）

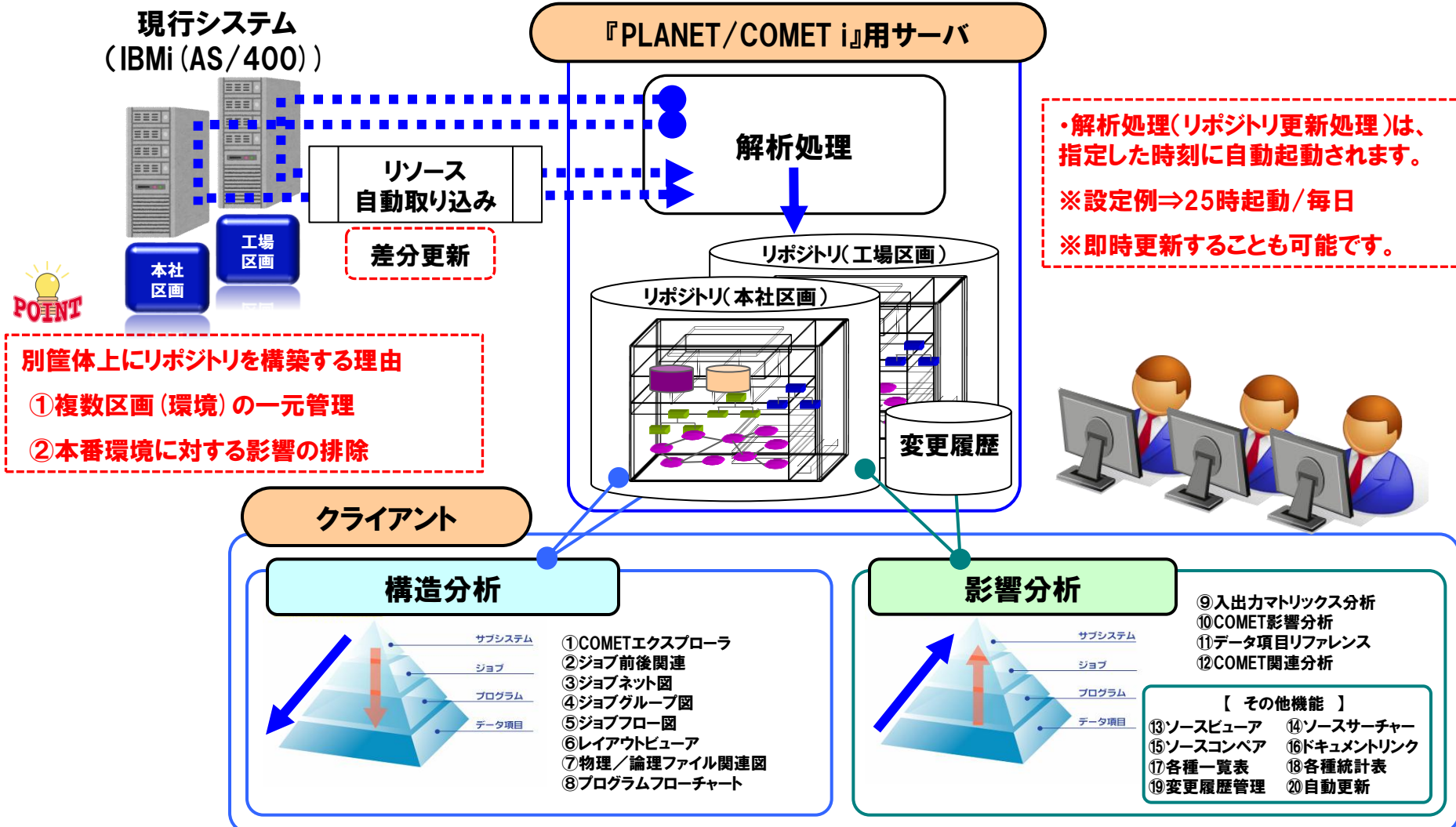
- ☐ システム改変によるトラブルを、未然防止したい
- ☐ 特定の人にしか判らない部分があるという状況から、脱却したい
- ☐ アプリケーションの保守費用(作業量)を、最適化(削減)したい
- ☐ 最新のドキュメントを、いつでも見る事が出来るようにしたい
- ☐ IBMi (AS/400) の操作ができなくても、IBMi (AS/400) 上のシステム管理がパソコン上で出来るようにしたい
- ☐ IBMi (AS/400) のシステムに精通したエンジニアの異動に伴い、スキル(ノウハウ)の引き継ぎを、円滑に進めたい
- ☐ リソースの変更履歴管理を実現することで、ガバナンスを担保したい
- ☐ 次期システムへの移行を検討するために、現行システムの可視化を図りたい

**上記項目のうち、ひとつでも該当するものがあれば、  
改善余地があります**



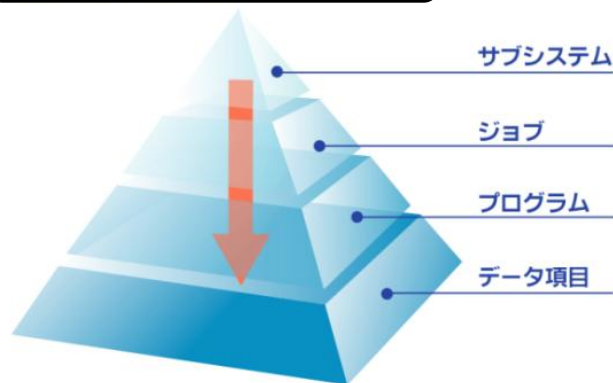
## 1-2. 『PLANET/COMET i』の全体図(イメージ)

『PLANET/COMET i』は、従来手作業で行っていた現行システムの把握を、最新のリバースエンジニアリング技術を使い、機械的に解析するツールです。様々な角度から、システム構造や、システム改定に伴う影響範囲をデータ項目レベルまで分析します。



システム／サブシステムの括りから、ジョブ、プログラム、データ項目まで、システム構造をトップダウンの観点から把握することができます。

## 構造分析



- ①COMETエクスプローラ
- ②ジョブ前後関連
- ③ジョブネット図
- ④ジョブグループ図
- ⑤ジョブフロー図
- ⑥レイアウトビューア
- ⑦物理／論理ファイル関連図
- ⑧プログラムフローチャート

①:サブシステムからデータ項目に至るまでのアプリケーション構成をトップダウン的に表示することができます。

②～⑤:ジョブ前後関連、ジョブネット図、ジョブグループ図、ジョブフロー図を図示することで、ジョブ間の関連などを含め、システムを横断的に見ることができます。

⑥:DB、ファイルのレイアウトを、一覧表または帯状レイアウト図として表示することができます。

⑦:物理ファイルと論理ファイルの関連状況を表示することができます。

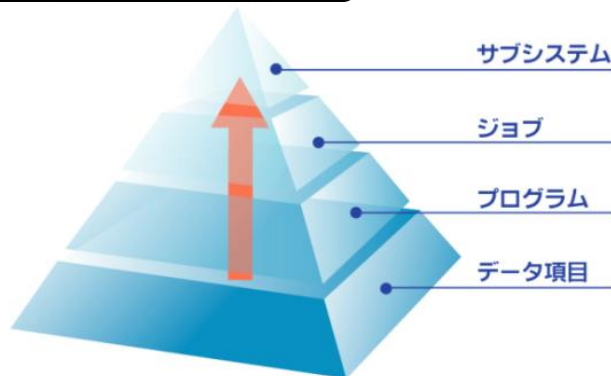
⑧:プログラム(ILE COBOL,COBOL & ILE RPG,RPG)のプログラムフローチャートを表示することができます。

※各機能の関連および画面サンプルについては、『2. 各機能の関連 & 画面サンプル』をご参照ください。



システム改修による影響範囲を、データ項目レベルでボトムアップの観点から解析し、その範囲を正確に把握することができます。

### 影響分析



- ⑨ 入出力マトリックス分析
- ⑩ COMET影響分析
- ⑪ データ項目リファレンス
- ⑫ COMET関連分析

### 【 その他機能 】

- ⑬ ソースビューア    ⑭ ソースサーチャー
- ⑮ ソースコンペア    ⑯ ドキュメントリンク
- ⑰ 各種一覧表    ⑱ 各種統計表
- ⑲ 変更履歴管理    ⑳ 自動更新

⑨: サブシステム、ジョブ、ジョブステップ等で ファイル、DBのアクセス状況をCRUD分析により表示することができます。

⑩: コピー句、プログラム、ジョブの呼び出し(使用)関係を把握することができるとともに、それぞれの変更による影響範囲を、効率的かつ網羅的に把握することができます。

⑪: 指定されたデータ項目が、どこで使用されているか、データ項目のクロスリファレンスとして把握することができます。

⑫: オブジェクトが不足しているものや、ソースが不足しているものを、把握することができます。

⑬～⑮ コピー句を展開したソースの表示、複数条件による文字列検索、ソース同士のコンペアができます。

⑯: 他のサーバーで管理しているドキュメントとリンクできます。

⑰～⑱: 各オブジェクトの一覧表示、集計表が表示できます。

⑲: 各リソースの変更履歴を管理することができます。

⑳: リポジット更新作業を、タイマー起動することができます。

※各機能の関連および画面サンプルについては、『2. 各機能の関連 & 画面サンプル』をご参照ください。



# 1-5.『PLANET/COMET i』の特徴

1

## エンジニア & プログラマーの観点で磨き上げた「使いやすいユーザーインターフェイス」

- ◆ 各機能間の切り替えがシームレスに遷移できるようにしているため、思考の継続を妨げません。
- ◆ 起動した機能を、全て、タグとして残しているため、タグを切り替えることで、それまでに分析した結果を、いつでも確認することができます。
- ◆ リポジトリに格納された全てのリソースについて、AND条件やOR条件を組み合わせた複合条件で文字列検索をすることができます。
- ◆ 調査結果や生成したドキュメントは、全て出力(ファイル & 紙成果物)することができます。
  - ・ファイル ⇒ EXCEL, CSV等に出力することができます。
  - ・紙成果物 ⇒ 成果物形式の資料を出力することができます。

2

## 高度な影響分析機能を標準搭載

- ◆ サブシステム、ジョブ、ジョブステップ等で ファイル、DBのアクセス状況をCRUD分析により表示することができます。
- ◆ コピー句、プログラム、ジョブの呼び出し(使用)関係を把握できるとともに、それぞれの変更による影響範囲を、効率的かつ網羅的に把握することができます。
- ◆ 指定されたデータ項目が、どこで使用されているか、データ項目のクロスリファレンスとして把握することができます。



### 品質向上

影響調査漏れが起因となる**トラブルの未然防止**を実現するとともに、開発・保守業務全体の品質が向上します。

### 標準化

属人化した影響調査作業の標準化が図られ、**誰でも同じレベルの調査結果**を得ることが可能になります。

### 生産性向上

各種影響調査機能を使用することにより、調査作業の**生産性が飛躍的に向上**します。  
また同時に、影響調査漏れによる**手戻り調査のリスクを低減**することができます。

### ドキュメント整備

画面に表示される内容についてEXCELや成果物形式(紙)で出力できるため、**ドキュメント自体の精度が向上**するとともに、ドキュメント整備にかけている**ワークロードが飛躍的に低減**されます。

## A都市銀行 様:調査作業の比較

お客様作成の  
評価レポートより引用



### 従来の方法による調査

- ① フローチャートにより先頭プログラムを確認。
- ② プログラム名よりジョブ名を特定。
- ③ 先頭ジョブから後続ジョブを検索。
- ④ 後続ジョブおよびJCLから影響を判断。

**所要時間:45分**  
**影響把握の正確性:60%**

### 可視化ツールによる調査

- ① 作業名よりジョブ名を確認。
- ② 先頭ジョブから後続ジョブを検索。
- ③ 後続ジョブ名およびJCLから影響を判断。

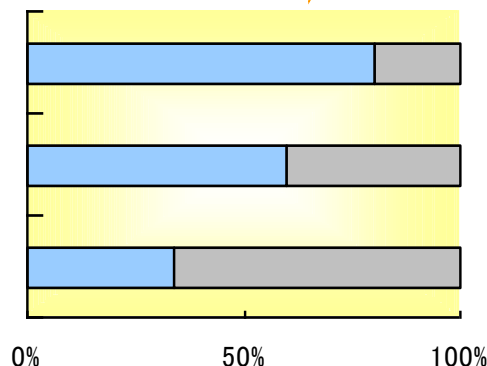
**所要時間:15分**  
**影響把握の正確性:100%**

熟練度合いによる  
削減率

ベテラン社員

中堅社員

若年社員



削減率:21%

削減率:46%

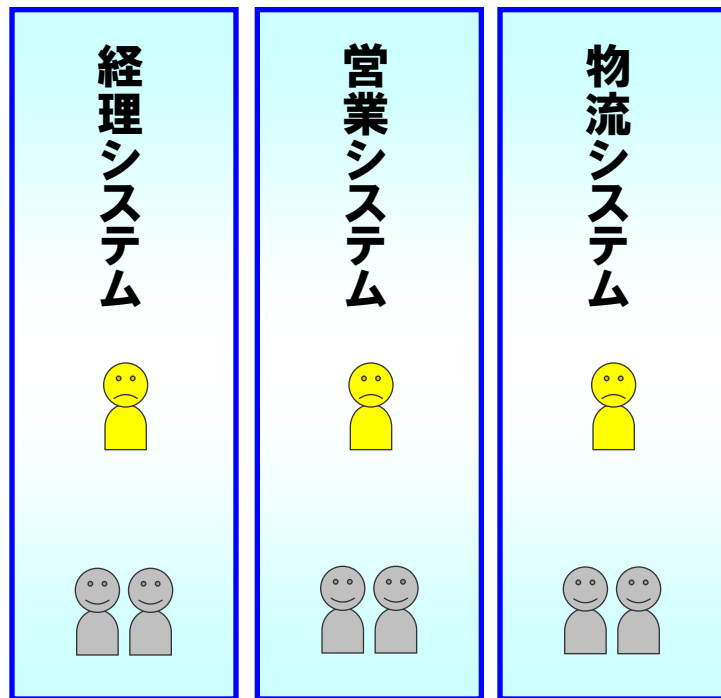
削減率:66%

## B製造業 様:開発保守体制の改革

お客様作成の  
評価レポートより引用

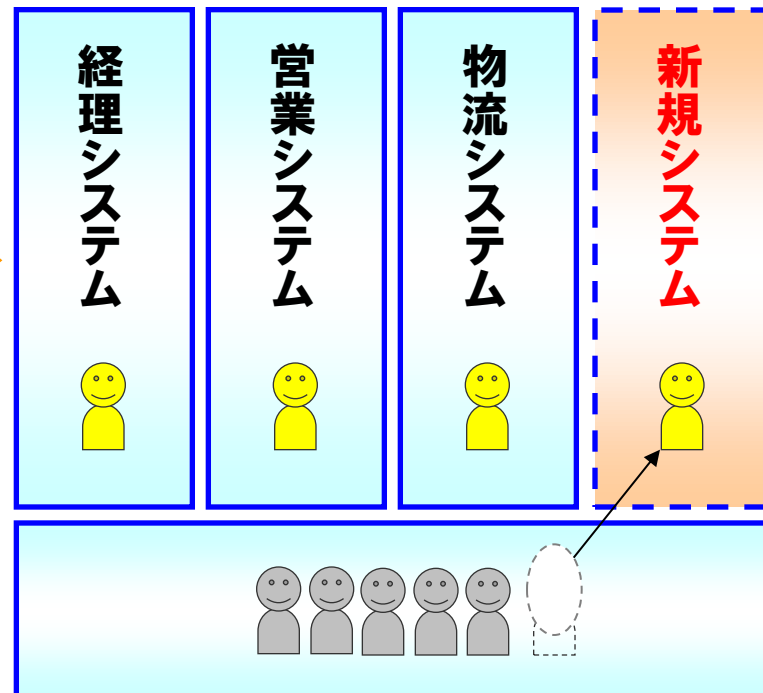


### 縦割りの開発保守体制



- ◆各システムで要員が固定。
- ◆新規案件や大規模な改訂にまわせる要員は限られている。

### 開発要員のプール制



コスト  
削減効果  
⇒約40%

- ◆キーマン以外の要員はプール制。
- ◆新規案件や大規模な改訂に対し、要員を柔軟に配置することが可能。

## ■ 保守業務における導入効果(定量効果)の内訳

お客様作成の  
評価レポートより引用

| SEQ | 業務               |      | 導入効果   |    |                                                       |       |
|-----|------------------|------|--------|----|-------------------------------------------------------|-------|
|     | 名称               |      | 割合     | 効果 | 概要                                                    | 削減率   |
| 1   | 問合せ対応            |      | 8.3%   | 大  | 問合せに対して、的確かつ迅速な回答が可能となる。                              | 68.1% |
| 2   | 要件調査 & 見積り       |      | 4.8%   | 大  | 要件を踏まえたシステム構造と影響範囲の確認作業に要する時間が短くなるとともに、見積り作業が簡単になる。   | 69.2% |
| 3   | 保守<br>(改修)<br>作業 | 要件定義 | 5.6%   | 大  | システム構造が的確に把握できるため、要件定義作業に要する時間が短くなるとともに、間違いがなくなる。     | 68.7% |
| 4   |                  | 設計   | 13.6%  | 中  | DBレイアウトなどを即時にみることができ、作業自体に要する時間が短くなるとともに、正確な設計になる。    | 50.2% |
| 5   |                  | 開発   | 31.5%  | 小  | 参考情報をとることが容易になるが、開発作業自体に関する効果は少ない。(ドキュメント生成に対する効果は大)  | 31.8% |
| 6   |                  | テスト  | 18.5%  | 中  | テスト範囲が明確になっていることで、正確なテストを実施することになり、再テストを実施することが少なくなる。 | 48.6% |
| 7   | 管理作業             |      | 4.2%   | 大  | 管理作業に要する時間が短くなるとともに、正確な管理作業になる。                       | 68.7% |
| 8   | トラブル対応           |      | 6.2%   | 大  | トラブル自体が発生しづらくなることで、トラブル対応に要する時間が大幅な削減になる。             | 68.9% |
| 9   | 会議／打合せ           |      | 7.3%   | 小  | 会議に使用する「システムに関する資料」を準備する作業が正確な資料になるため、会議自体が短くなる。      | 32.1% |
| 合計  |                  |      | 100.0% |    |                                                       | 47.9% |

注)当資料は弊社実績を踏まえて標記したものであり、効果を保証するものではありません。

## ■ 代表的な定性効果

お客様作成の  
評価レポートより引用

| SEQ | 効果        |                    | 内容および補足説明                                                     |
|-----|-----------|--------------------|---------------------------------------------------------------|
|     | カテゴリ      | 項目                 |                                                               |
| 1   | 人<br>(組織) | 組織の活性化             | 優秀な人材を、能力に合ったクリエイティブな部署に異動させることができるようになり、組織自体が活性化された。         |
| 2   |           | 情報システム部門に対する認知度アップ | コストダウンを実現するとともに、エンドユーザーに対する対応が改善されたため、情報システム部門に対する認知度が向上した。   |
| 3   |           | 属人化した状態から脱却        | システムが誰でもわかるようになったため、「このシステムは〇〇さんでないとわからない」という属人化した状態から脱却できた。  |
| 4   |           | 新人育成に要する時間が短縮      | 可視化されたことで、新人(転属を含む)がシステムを理解するまでに要する時間が短くなった。                  |
| 5   | 情報        | 見積り精度の向上           | 見積り精度が向上し、体制を含めたプロジェクト管理が正確になった。(スケジュールの遅れ自体が減少した。)           |
| 6   |           | 内部統制、J-SOX、IFRSの対応 | システムに関する情報が正しくなるため、内部統制、J-SOX、IFRSに対するエビデンスとすることが可能となった。      |
| 7   |           | 作業の標準化             | 作業レベルの統一および標準化が図れた。                                           |
| 8   | 物<br>(金)  | ホストCPUの負荷軽減        | 調査作業でホストを使用しなくなったため、ホストCPUの負荷軽減が図られた。                         |
| 9   |           | 事務用品の削減            | ドキュメントレスの保守作業としたため、チューブファイルやコピー用紙を使用することがなくなった。(費用削減にもつながった。) |

注)当資料は弊社実績を踏まえて標記したものであり、効果を保証するものではありません。

## JFEシステムズ株式会社様

### システム資産まるみえツール〈REVERSE PLANET〉 お客様事例

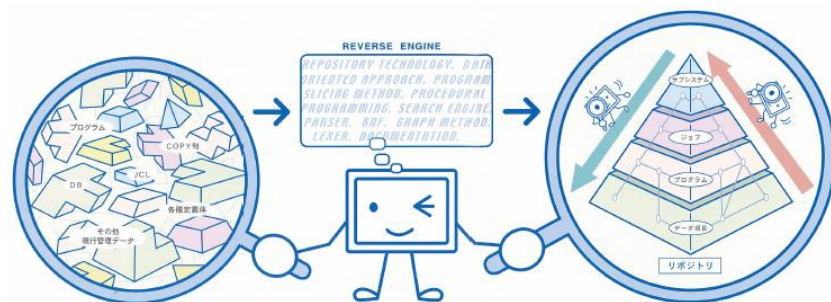
～ REVERSE PLANET 導入により、システム改修の変更影響調査時間が約25%削減できました ～



JFEシステムズ株式会社は、長年、JFEスチールの基幹システムである「J-Smile<sup>®</sup>」の開発・構築に携わっています。その改変作業などにおけるシステムへの影響調査ツールとしてNCS&Aの「REVERSE PLANET<sup>®</sup>」を導入されました。導入の経緯、そして活用状況について、執行役員 東京事業所長 杉原 明様、販生流システム開発部長 渡邊 崇様、同部基盤グループ長 和泉光雄様、同部 清水 優様に詳しくお話を伺いました。

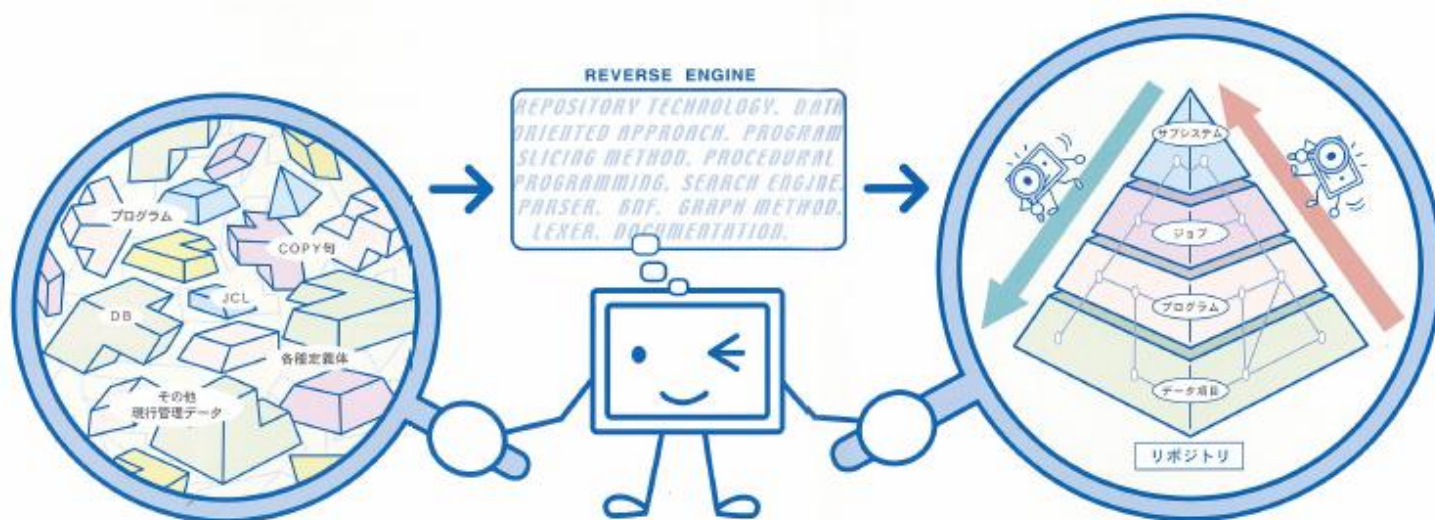


JFE システムズ 株式会社



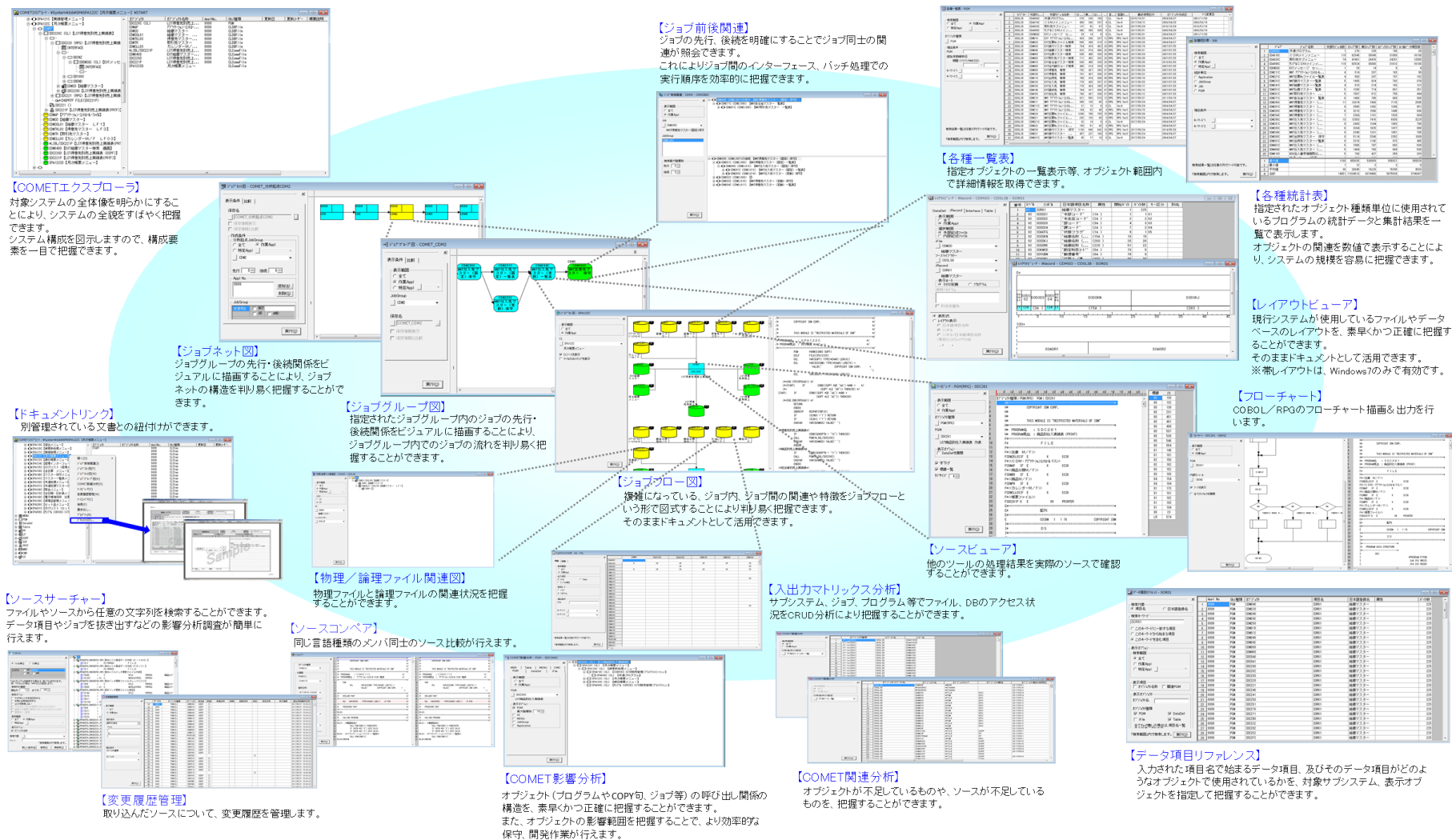
【上記掲載記事のURL】 <https://ncsa.jp/jirei/jirei001>

## 2. 各機能の関連 & 画面サンプル



## 2-1. 各機能の連携イメージ図

『PLANET/COMET i』は、20種類の機能がシームレスに連携しており、複雑に絡み合っているシステムを、下図のように、あらゆる角度(ユーザー視点)から容易に調査・分析できます。



## 2-2. 各機能の画面サンプル①(COMETエクスプローラ) [1/4]

### 概要

対象システムの全体像を明らかにすることにより、システムの全貌をすばやく把握できます。  
システム構成を図示しますので、構成要素を一目で把握できます。

### 画面サンプル

**POINT !**

- ◆オブジェクトを選択して右クリックすると右側に選択メニューが表示され、思考の継続を妨げることなく、次の機能にシームレスに遷移することができます。(全機能共通)
- ◆反転(青色でリバース)している箇所で、「\*」を押下することで、最下層まで一気に展開することができます。(全機能共通)
- ◆画面に表示されている情報を、EXCELやCSVに出力することができます。(全機能共通)

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

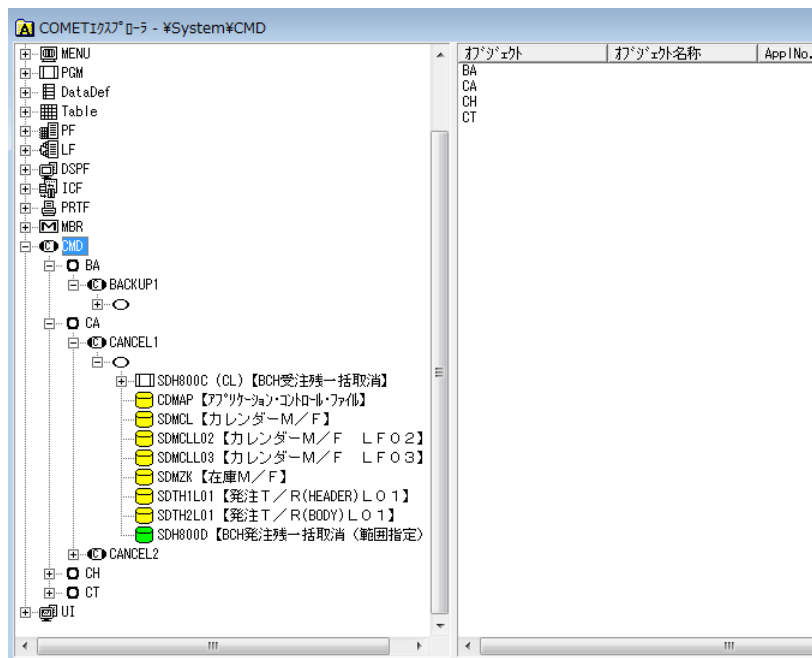
### 概要

CMDを処理するCLプログラムを「CMD」として、 のアイコンで表示します。

「CMD」から呼ばれるプログラムや使用されるファイルとの関連を分析します。

対応機能名:COMETエクスプローラ、COMET影響分析、各種一覧表、各種統計表、  
ソースビューア、ソースサーチャー

### 画面サンプル



### POINT !

#### ◆COMETエクスプローラ

CMDを展開すると、ステップ毎にCLコマンド、呼ばれているプログラム、使用ファイル等を表示します。

CMDはCLプログラムでもありますので、REVERSE COMET i 上、「PGM」としても表示します。

#### ◆プログラムからのCOMET影響分析

呼び出し元のCMDを検索することができます。

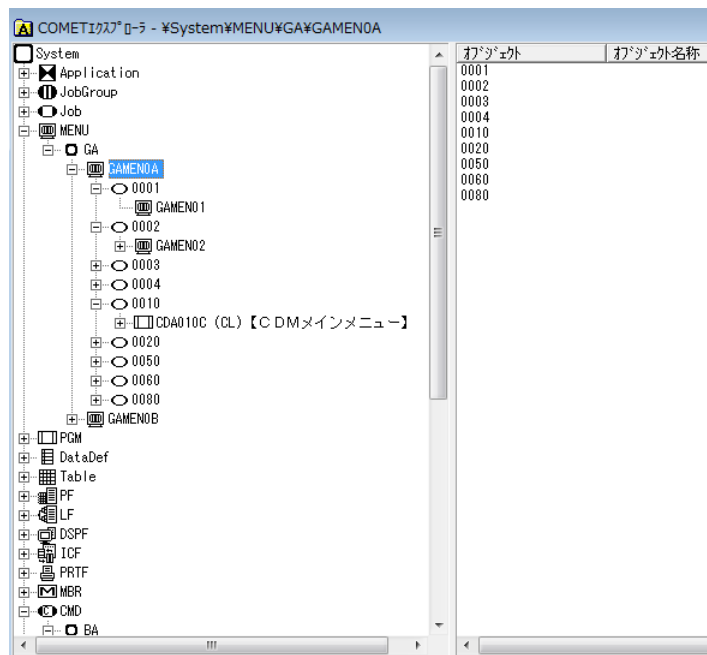
### 概要

MENUソースを「MENU」として、のアイコンで表示します。

「MENU」から呼ばれるプログラムや画面との関連を分析します。

対応機能名:COMETエクスプローラ、COMET影響分析、各種一覧表、各種統計表、  
ソースビューア、ソースサーチャー

### 画面サンプル



### POINT !

#### ◆COMETエクスプローラ

MENUを展開すると、メニューから実行されるプログラムや遷移先の画面を表示します。

#### ◆プログラムや画面からのCOMET影響分析

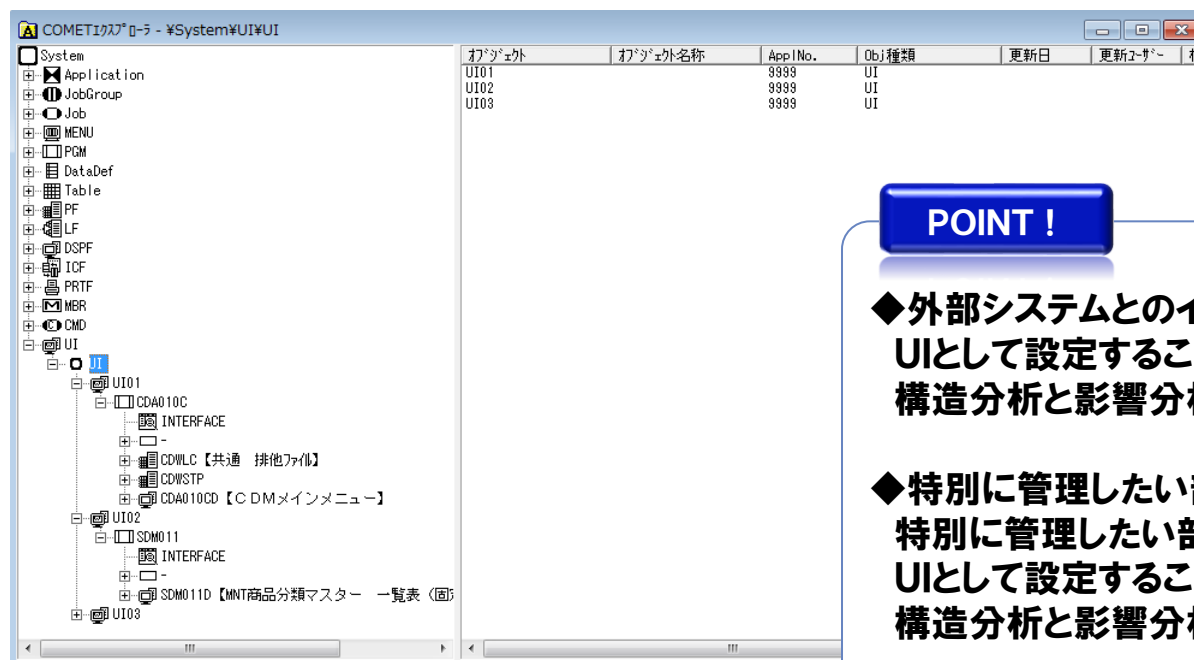
実行元/遷移元となるMENUを検索することができます。

### 概要

外部システムとのインターフェイスや、特別に管理したい部分がある場合、UI(ユーザーインターフェイス)として、別管理することができます。

※UI(ユーザーインターフェイス)として、定義ファイルを設定する必要があります。

### 画面サンプル



### POINT !

◆外部システムとのインターフェイス  
UIとして設定することで、外部インターフェイスの構造分析と影響分析を行うことができます。

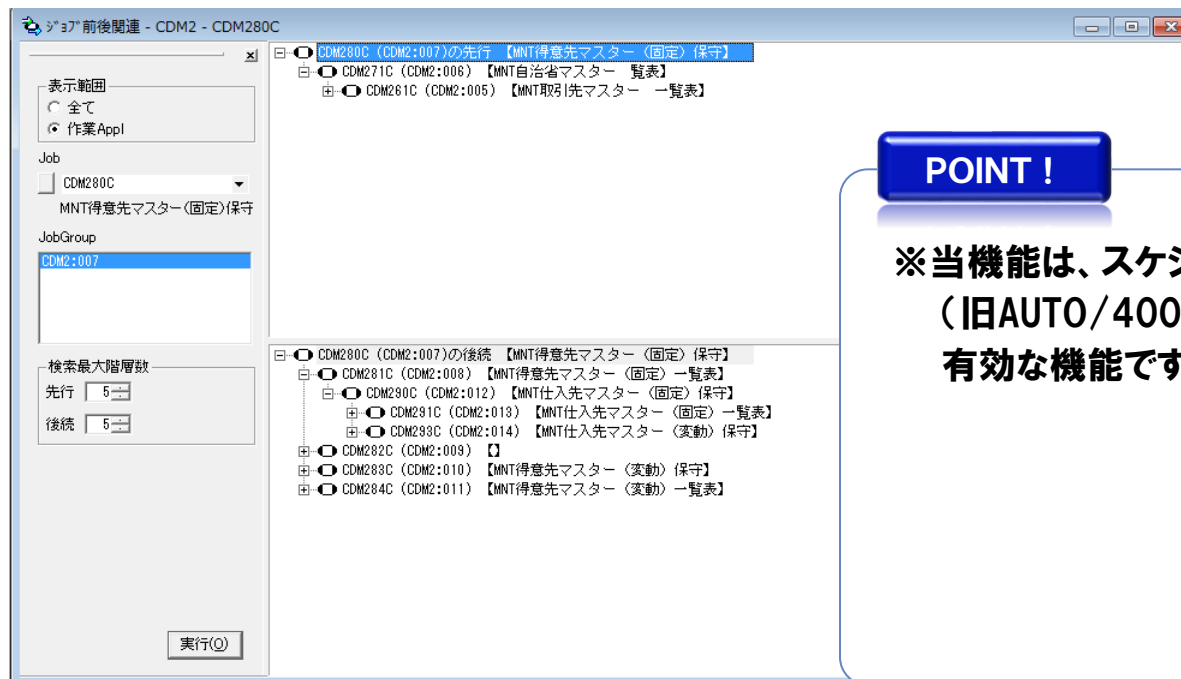
◆特別に管理したい部分の管理  
特別に管理したい部分を管理したい場合、UIとして設定することで、該当部分について、構造分析と影響分析を行うことができます。

## 2-2. 各機能の画面サンプル②(ジョブ前後関連)

### 概要

ジョブの先行、後続を明確にすることでジョブ同士の関連が照会できます。  
これによりジョブ間のインターフェース、バッチ処理での実行順序を効率的に把握できます。

### 画面サンプル



### POINT !

※当機能は、スケジューラ(Hybrid SCHEDULER (旧AUTO/400))をご使用になっている場合に、有効な機能です。

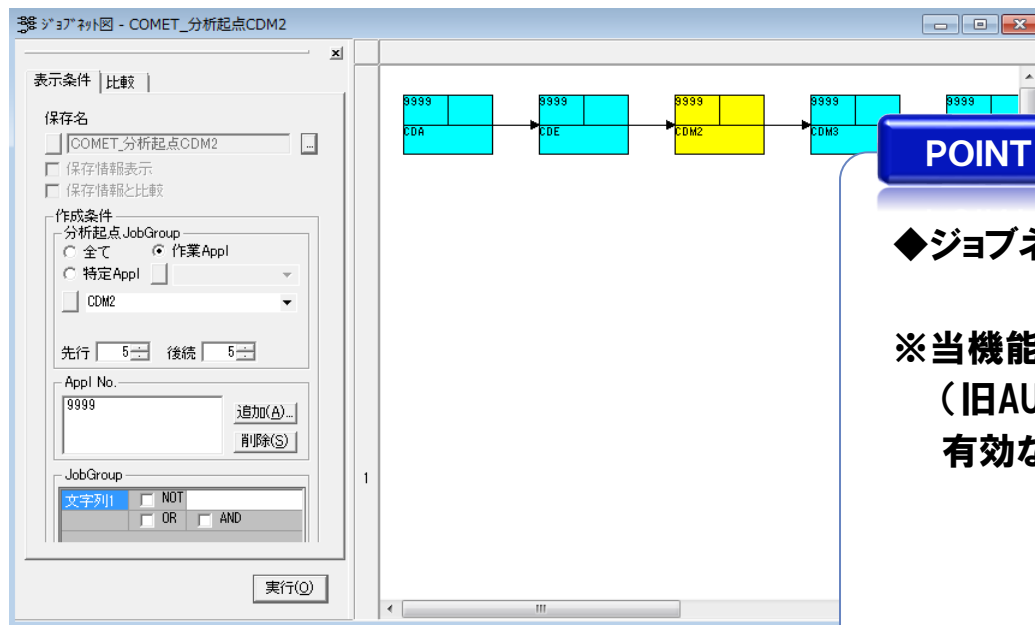
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル③(ジョブネット図)

### 概要

ジョブグループの先行・後続関係をビジュアルに描画することにより、ジョブネットの構造を判り易く把握することができます。

### 画面サンプル



### POINT !

◆ジョブネットの比較を行うことができます。

※当機能は、スケジューラ(Hybrid SCHEDULER (旧AUTO/400))をご使用になっている場合に、有効な機能です。

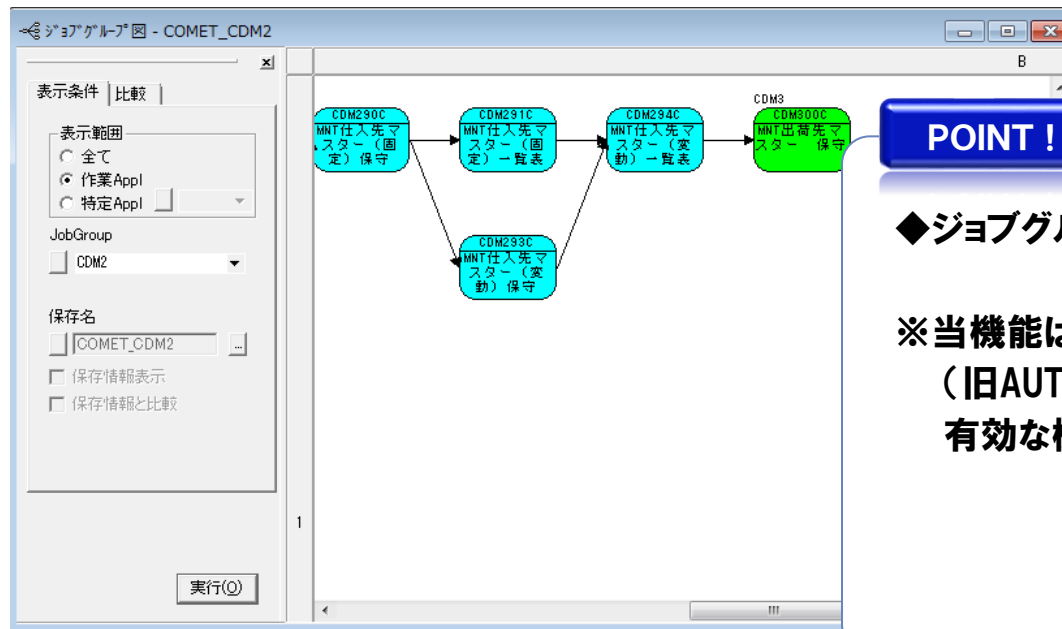
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル④(ジョブグループ図)

### 概要

指定されたジョブグループ(カテゴリ)内のジョブの先行・後続関係をビジュアルに描画することにより、ジョブグループ(カテゴリ)内でのジョブの流れを判り易く把握することができます。

### 画面サンプル



### POINT !

◆ジョブグループの比較を行うことができます。

※当機能は、スケジューラ(Hybrid SCHEDULER (旧AUTO/400))をご使用になっている場合に、有効な機能です。

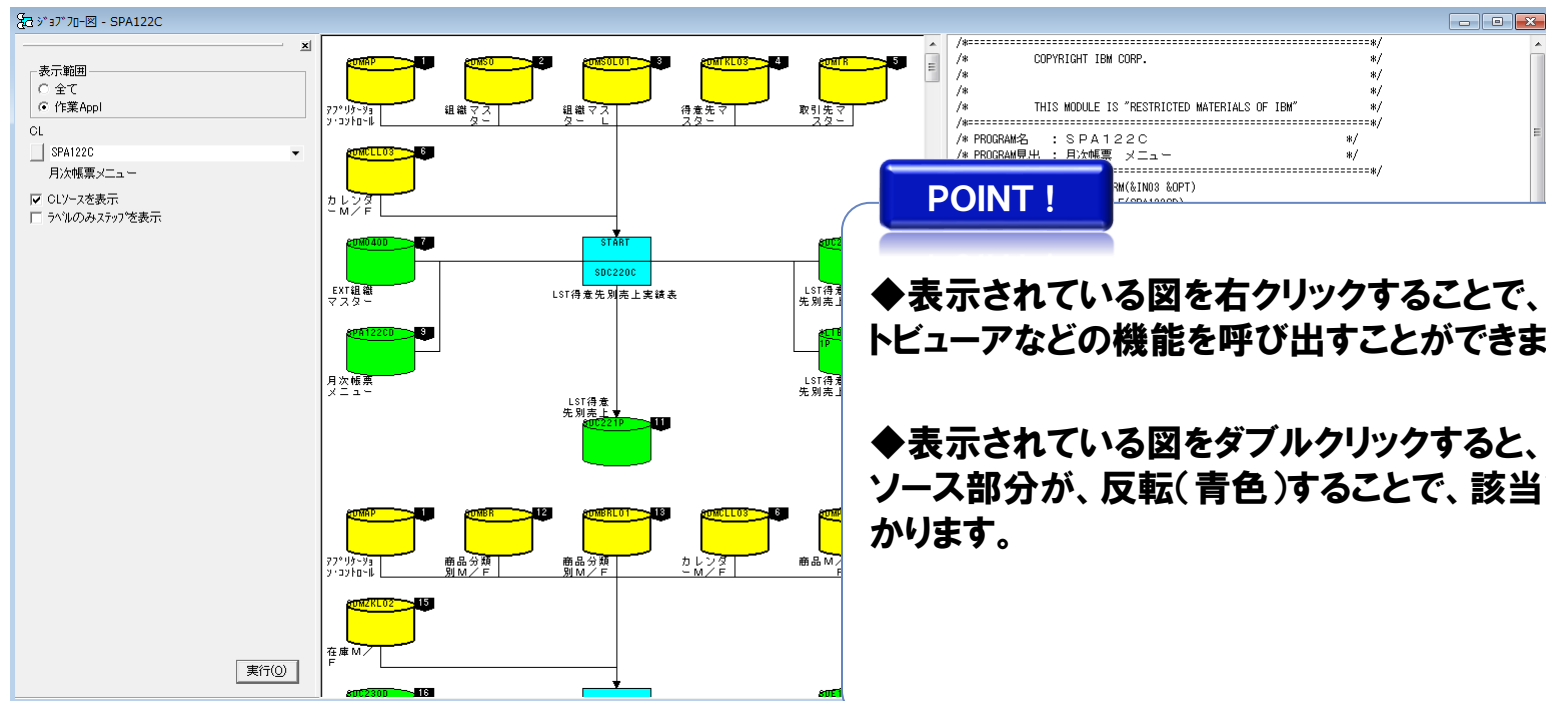
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑤(ジョブフロー図)

### 概要

複雑になっている、ジョブ内、ジョブ間の関連や特徴をジョブフロー(CLフロー)という形で図式することにより判り易く把握できます。(そのままドキュメントとして活用できます。)

### 画面サンプル



※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑥(レイアウトビューア)

### 概要

現行システムが使用しているファイルやデータベースのレイアウトを、素早くかつ正確に把握することができます。(そのままドキュメントとして活用できます。)

### 画面サンプル

レイアウトビューア - iRecord - CDSO - CDSLIB - SOR01

DataDef iRecord Interface Table

表示範囲  
☐ 全て  
☒ 作業App1

選択範囲  
☒ 外部記述ファイル  
☐ 内部記述ファイル

iFile  
☐ CDSO  
組織マスター  
ソースライブラリ  
☐ CDSLIB  
iRecord  
☐ SOR01  
組織マスター  
表示ルート  
☒ DDS定義 ☐ プログラム  
使用プログラム  
☐ 別名を優先

☒ 表形式  
☐ レイアウト表示  
☐ 日本語項目名称  
☒ シンボル  
☐ シンボル/日本語項目名称  
1頁あたりのレイアウト数  
4

実行(Q)

| 番号 | レベル | シンボル     | 日本語項目名称    | 属性      | 開始バイト | バイト数 | キー区分 | 別名 |
|----|-----|----------|------------|---------|-------|------|------|----|
| 1  | 01  | SOR01    | 組織マスター     |         | 1     | 225  |      |    |
| 2  | 02  | SOSOS1   | '本部コード'    | (1A )   | 1     | 1    | K1   |    |
| 3  | 02  | SOSOS2   | '本支店コード'   | (2A )   | 2     | 2    | K2   |    |
| 4  | 02  | SOSOS3   | '部コード'     | (3A )   | 4     | 3    | K3   |    |
| 5  | 02  | SOSOS4   | '課コード'     | (2A )   | 7     | 2    | K4   |    |
| 6  | 02  | SOACFG   | '状態フラグ'    | (1A )   | 9     | 1    | K5   |    |
| 7  | 02  | SOSOKN   | '組織名称 (... | (15A )  | 10    | 15   |      |    |
| 8  | 02  | SOSOKJ   | '組織名称 (... | (26D )  | 25    |      |      |    |
| 9  | 02  | SOSORK   | '組織総称 (... | (22D )  | 51    |      |      |    |
| 10 | 02  | SOKMCD   | '勘定科目コード'  | (5A )   | 73    |      |      |    |
| 11 | 02  | SOYUBN   | '郵便番号'     | (8A )   | 78    |      |      |    |
| 12 | 02  | SOADR1   | '住所1 (漢... | (30D )  | 86    |      |      |    |
| 13 | 02  | SOADR2   | '住所2 (漢... | (30D )  | 116   |      |      |    |
| 14 | 02  | SO TEL   | '電話番号'     | (17A )  | 146   |      |      |    |
| 15 | 02  | SO FAX   | 'FAX番号'    | (17A )  | 163   |      |      |    |
| 16 | 02  | SOFLR    | '組織面積'     | (10P 2) | 180   |      |      |    |
| 17 | 02  | SOPSN1   | '組織人数1'    | (5P 0)  | 186   |      |      |    |
| 18 | 02  | SOPSN2   | '組織人数2'    | (5P 0)  | 189   |      |      |    |
| 19 | 02  | SOSCCD   | '市区町村コ...  | (6S 0)  | 192   |      |      |    |
| 20 | 02  | SOUPDT   | '最終更新日'    | (6S 0)  | 198   |      |      |    |
| 21 | 02  | SOUP TM  | '最終更新時刻'   | (6S 0)  | 206   |      |      |    |
| 22 | 02  | SOC RDT  | '作成日'      | (6S 0)  | 212   |      |      |    |
| 23 | 02  | SOC R TM | '作成時刻'     | (6S 0)  | 220   |      |      |    |

#### POINT !

◆プログラムの中で内部定義しているレイアウトも、表示することができます。

◆表形式だけでなく、帯形式のレイアウトでも表示することができます。

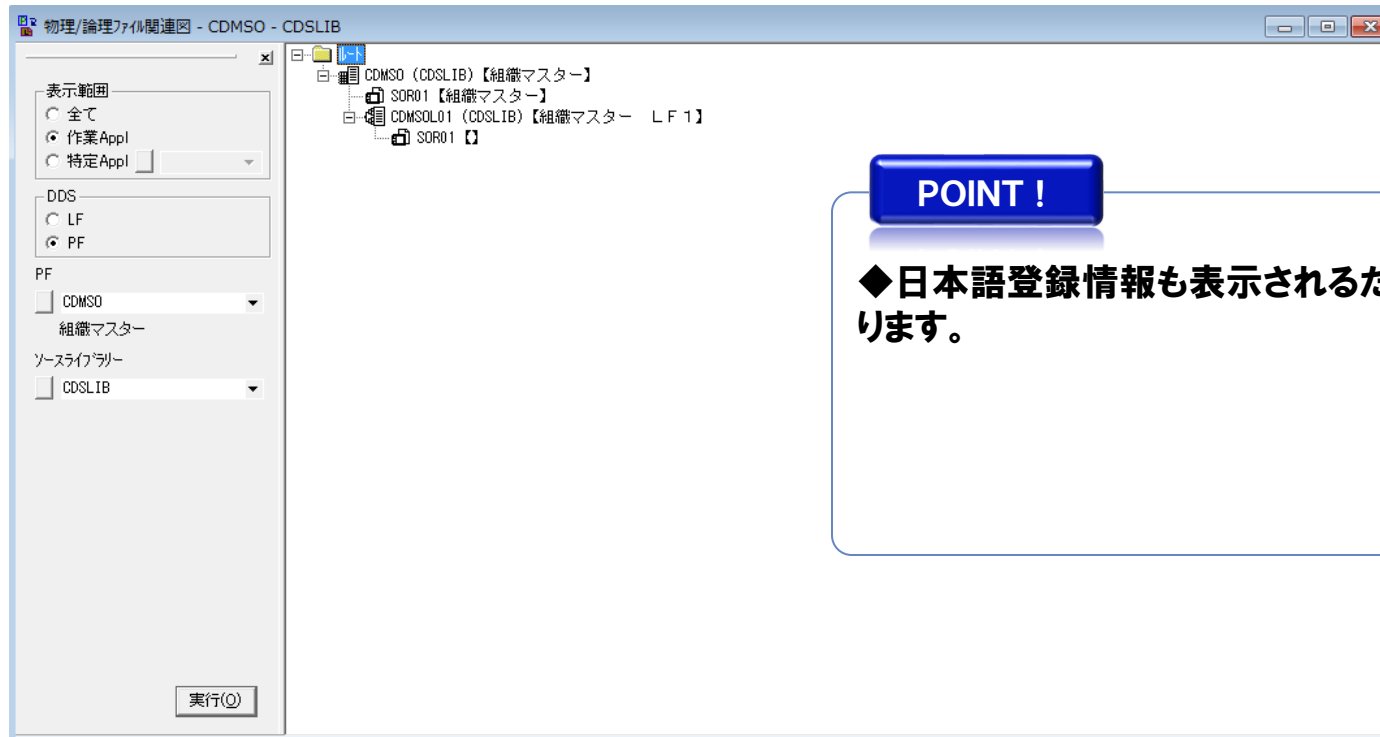
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑦(物理／論理ファイル関連図)

### 概要

物理ファイルと論理ファイルの関連状況を把握することができます。

### 画面サンプル



### POINT !

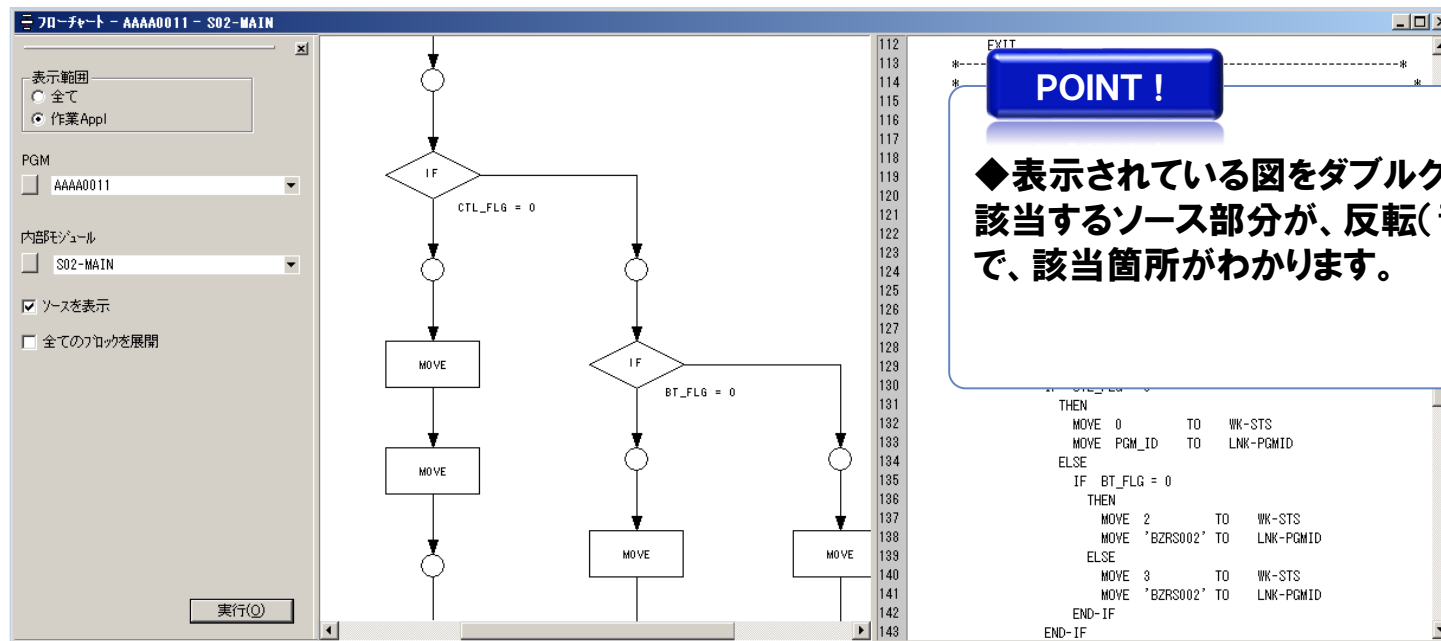
◆日本語登録情報も表示されるため、理解が早くなります。

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 概 要

ILECOBOL(COBOL)のロジックをフローチャート形式で表示することで、プログラムの処理/制御構造を視覚的に捉え、理解を促進することができます。

## 画面サンプル

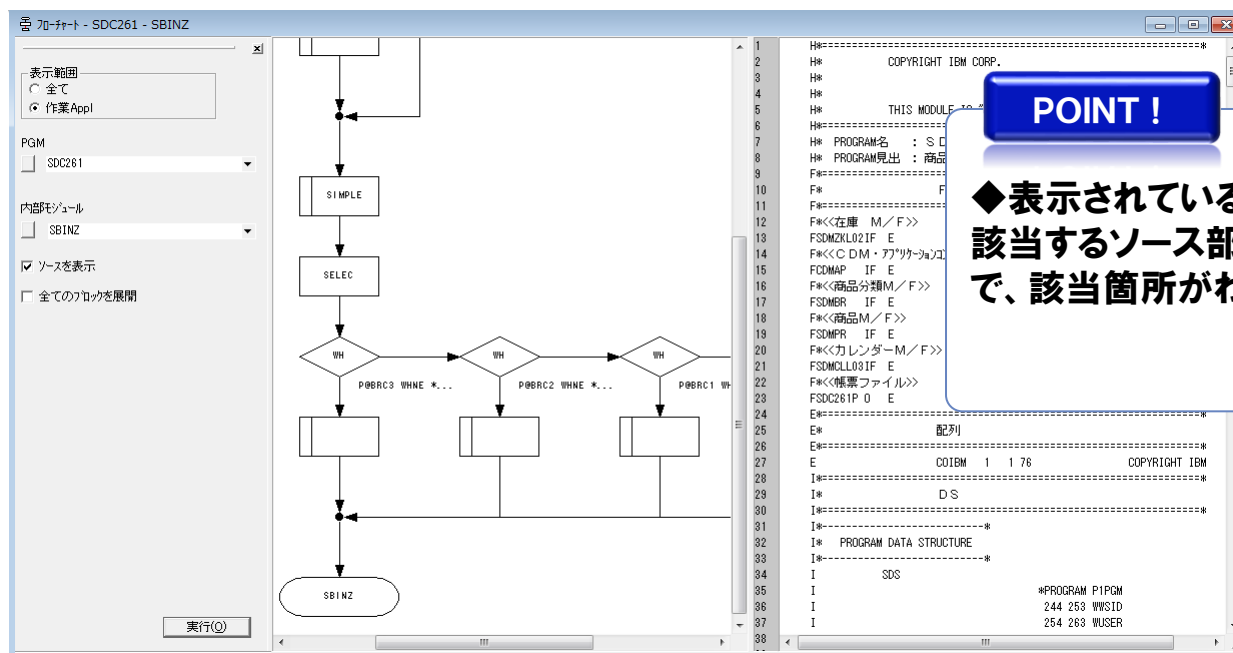


※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

### 概要

ILERPG(RPG)のロジックをフローチャート形式で表示することで、プログラムの処理/制御構造を視覚的に捉え、理解を促進することができます。

### 画面サンプル



※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑨(入出力マトリックス分析)



### 概要

サブシステム、ジョブ、プログラム等で ファイル、DBのアクセス状況をCRUD分析により把握することができます。(C:CREATE R:READ U:UPDATE D:DELETE)

### 画面サンプル

入出力マトリックス分析 - Job - iFile

横軸 縦軸

検索範囲  
☐ 全て  
☒ 作業Appl

出力項目  
☒ iFile ☐ Table  
☐ テーブル項目

検索ルート  
☐ ショブ  
☒ プログラム

抽出条件  
iFile  
キーワード1  
キーワード2

検索結果一覧は任意の列でソート可能です。  
「検索範囲」内で検索します。 実行(O)

|          | AXMKM | CDA010CD | CDA020CD | CDM010D | CDM020D | CDM030D |
|----------|-------|----------|----------|---------|---------|---------|
| CDA000C  |       |          |          |         |         |         |
| CDA010C  | R     | CR       |          | CR      | CR      | CR      |
| CDA020C  |       |          | CR       |         |         | CR      |
| CDA999C  | R     | CR       |          |         | CR      | CR      |
| CDM211C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM221C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM231C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM241C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM251C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM261C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM271C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM280C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM281C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM283C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM284C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM290C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM291C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM293C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM294C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM300C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM301C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM401C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM404C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM610C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM990C  |       |          |          |         |         |         |
| CDM991C  |       |          |          |         |         |         |
| PRINTINZ |       |          |          |         |         |         |
| SDB7A0C  |       |          |          |         |         |         |
| SDB7A1C  |       |          |          |         |         |         |

**POINT !**

◆縦軸と横軸を自由に設定することができるため、作成したいマトリックス(CRUD図)を、ワンクリックで作成することができます。

◆DB2(DB/400)を使用されている場合、項目単位で、入出力マトリックス(CRUD図)を作成することができます。

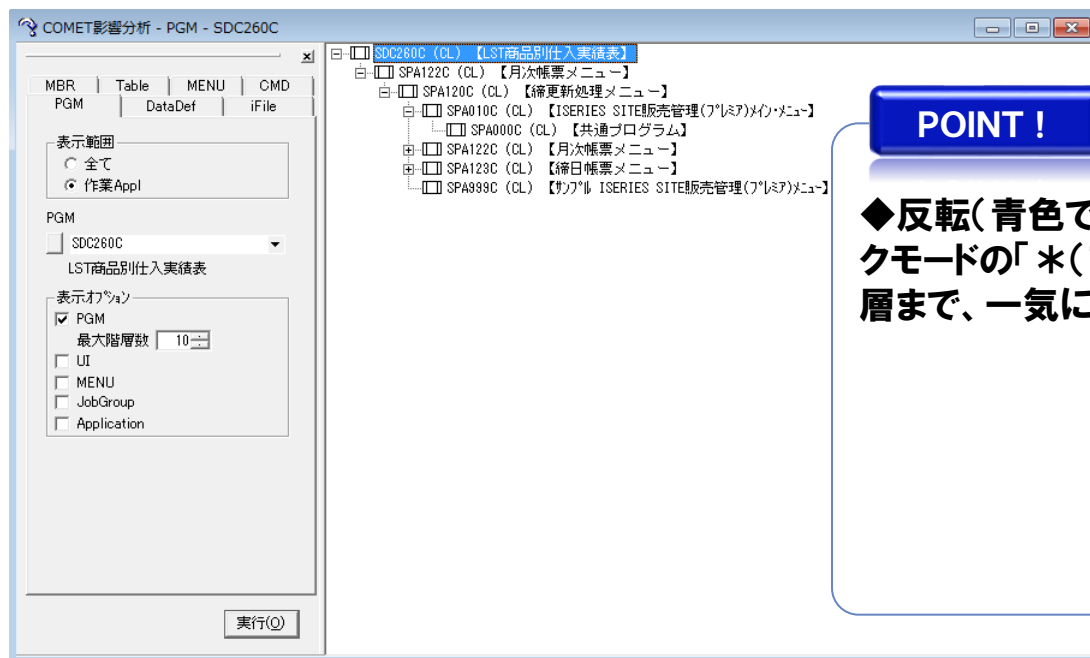
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

### 概要

オブジェクト(プログラムやCOPY句、ジョブ等)の呼び出し関係の構造を、素早くかつ正確に把握することができます。

また、オブジェクトの影響範囲を把握することで、より効率的な保守、開発作業が行えます。

### 画面サンプル



### POINT !

◆反転(青色でリバーズ)している箇所で、ニューメリックモードの「\*(アスタリスク)」を押下することで、最下層まで、一気に展開することができます。

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑪(データ項目リファレンス)



### 概要

入力されたデータ項目がどのようなオブジェクトで使用されているかを、対象サブシステム、表示オブジェクトを指定して把握することができます。

### 画面サンプル

データ項目リファレンス - SOR01

検索対象  
☒ 項目名 ☐ 日本語登録名

検索キーワード  
SOR01

☐ このキーワードに一致する項目  
☐ このキーワードから始まる項目  
☒ このキーワードを含む項目

表示オプション  
検索範囲  
☒ 全て  
☐ 作業Appl  
☐ 特定Appl

表示項目  
☐ オブジェクト名称 ☐ 関連PGM

表示オブジェクト  
オブジェクト名

オブジェクト種類  
☒ PGM ☒ DataDef  
☐ iFile ☒ Table  
全てチェック無しの場合は、項目名一覧

「検索範囲」内で検索します。 実行(Q)

|    | AppI No | Obj種類 | オブジェクト | 項目名   | 日本語登録名 | 属性 | 件数  |
|----|---------|-------|--------|-------|--------|----|-----|
| 1  | 9999    | PGM   | CDM040 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |
| 2  | 9999    | PGM   | CDM220 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |
| 3  | 9999    | PGM   | CDM240 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |
| 4  | 9999    | PGM   | CDM242 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |
| 5  | 9999    | PGM   | CDM250 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |
| 6  | 9999    | PGM   | CDM310 |       |        |    |     |
| 7  | 9999    | PGM   | CDM312 |       |        |    |     |
| 8  | 9999    | PGM   | CDM340 |       |        |    |     |
| 9  | 9999    | PGM   | CDM342 |       |        |    |     |
| 10 | 9999    | PGM   | CDM350 |       |        |    |     |
| 11 | 9999    | PGM   | CDM400 |       |        |    |     |
| 12 | 9999    | PGM   | SDC0A0 |       |        |    |     |
| 13 | 9999    | PGM   | SDC0A1 |       |        |    |     |
| 14 | 9999    | PGM   | SDC200 |       |        |    |     |
| 15 | 9999    | PGM   | SDC202 |       |        |    |     |
| 16 | 9999    | PGM   | SDC203 |       |        |    |     |
| 17 | 9999    | PGM   | SDC220 |       |        |    |     |
| 18 | 9999    | PGM   | SDC221 |       |        |    |     |
| 19 | 9999    | PGM   | SDC240 |       |        |    |     |
| 20 | 9999    | PGM   | SDC241 |       |        |    |     |
| 21 | 9999    | PGM   | SDC250 |       |        |    |     |
| 22 | 9999    | PGM   | SDC251 |       |        |    |     |
| 23 | 9999    | PGM   | SDC270 |       |        |    |     |
| 24 | 9999    | PGM   | SDC271 |       |        |    |     |
| 25 | 9999    | PGM   | SDC2B8 |       |        |    |     |
| 26 | 9999    | PGM   | SDC2C2 |       |        |    |     |
| 27 | 9999    | PGM   | SDC2D2 |       |        |    |     |
| 28 | 9999    | PGM   | SDC2E2 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |
| 29 | 9999    | PGM   | SDC2F2 | SOR01 | 組織マスター |    | 225 |

**POINT !**

◆ファイルを使っている場合、関連するプログラムまで表示されます。

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 概 要

「不足オブジェクト一覧」では、  
 “メンバのソースは存在するが、対応するオブジェクトが存在しないケース(オブジェクトの不足)”  
 を表示します。

## 画面サンプル

COMET関連分析

検索範囲  
☒ 全て  
☐ 作業Appl

分析条件の指定  
☐ 不足オブジェクト一覧

実行(O)

|    | オブジェクト種類   | ライブラリ名 | メンバ名     |
|----|------------|--------|----------|
| 1  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDAA10CD |
| 2  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDAA20CD |
| 3  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM030D  |
| 4  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM040D  |
| 5  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM050D  |
| 6  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM060D  |
| 7  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM070D  |
| 8  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM080D  |
| 9  | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM240D  |
| 10 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM260D  |
| 11 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM261D  |
| 12 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM262P  |
| 13 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM400D  |
| 14 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM600D  |
| 15 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM610D  |
| 16 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM620D  |
| 17 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDM630D  |
| 18 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMAP    |
| 19 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMAPL01 |
| 20 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMBK    |
| 21 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMBKL01 |
| 22 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMBKL02 |
| 23 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCN    |
| 24 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL01 |
| 25 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL02 |
| 26 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL11 |
| 27 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL12 |
| 28 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL13 |
| 29 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL14 |
| 30 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL15 |
| 31 | iFile(DDS) | CDSLIB | CDMCNL16 |

## POINT !

◆オブジェクトが不足しているメンバの洗い出しを、すばやく行うことができます。

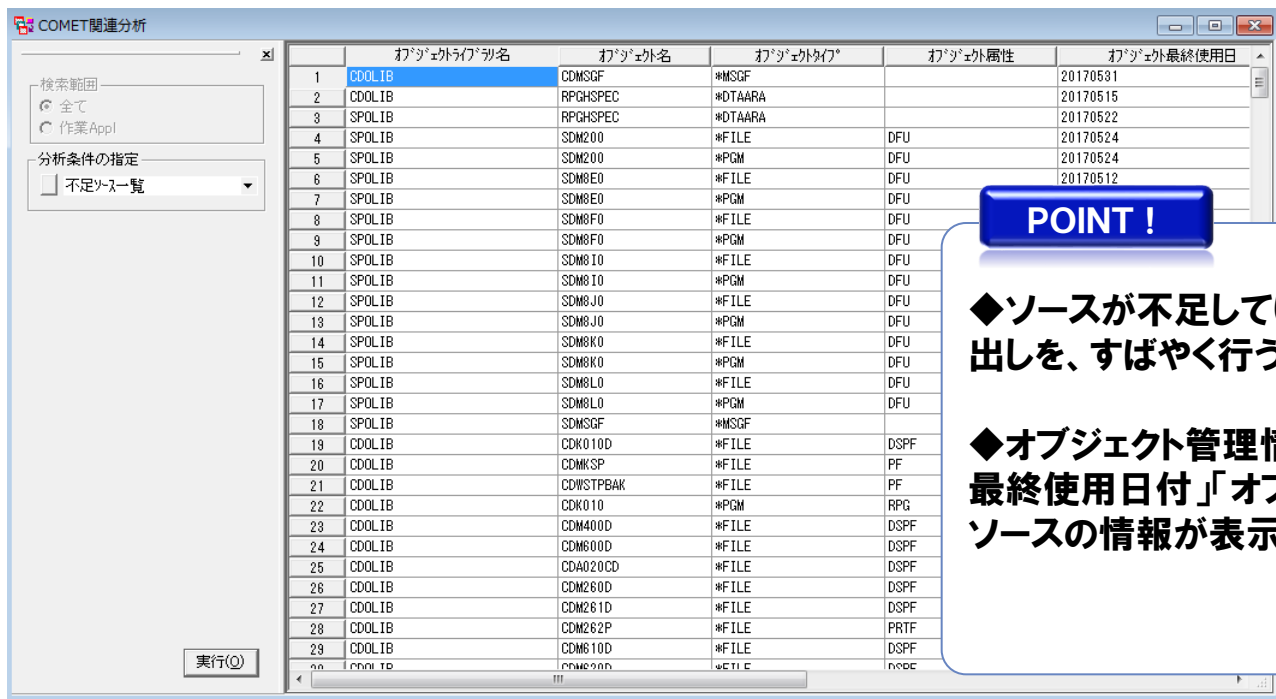
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑫ (COMET関連分析) [2/2] …不足ソース一覧

## 概要

「不足ソース一覧」では、  
“オブジェクトは存在するが、対応するメンバのソースが存在しないケース(ソースの不足)”  
を表示します。

## 画面サンプル



|    | オブジェクト名 | オブジェクト外名  | オブジェクトタイプ | オブジェクト属性 | オブジェクト最終使用日 |
|----|---------|-----------|-----------|----------|-------------|
| 1  | CDOLIB  | CDMSGF    | *MSGF     |          | 20170531    |
| 2  | CDOLIB  | RPGHSP    | *DTAARA   |          | 20170515    |
| 3  | SPOLIB  | RPGHSP    | *DTAARA   |          | 20170522    |
| 4  | SPOLIB  | SDM200    | *FILE     | DFU      | 20170524    |
| 5  | SPOLIB  | SDM200    | *PGM      | DFU      | 20170524    |
| 6  | SPOLIB  | SDM8E0    | *FILE     | DFU      | 20170512    |
| 7  | SPOLIB  | SDM8E0    | *PGM      | DFU      |             |
| 8  | SPOLIB  | SDM8F0    | *FILE     | DFU      |             |
| 9  | SPOLIB  | SDM8F0    | *PGM      | DFU      |             |
| 10 | SPOLIB  | SDM8I0    | *FILE     | DFU      |             |
| 11 | SPOLIB  | SDM8I0    | *PGM      | DFU      |             |
| 12 | SPOLIB  | SDM8J0    | *FILE     | DFU      |             |
| 13 | SPOLIB  | SDM8J0    | *PGM      | DFU      |             |
| 14 | SPOLIB  | SDM8K0    | *FILE     | DFU      |             |
| 15 | SPOLIB  | SDM8K0    | *PGM      | DFU      |             |
| 16 | SPOLIB  | SDM8L0    | *FILE     | DFU      |             |
| 17 | SPOLIB  | SDM8L0    | *PGM      | DFU      |             |
| 18 | SPOLIB  | CDMSGF    | *MSGF     |          |             |
| 19 | CDOLIB  | CDK010D   | *FILE     | DSPF     |             |
| 20 | CDOLIB  | CDMKSP    | *FILE     | PF       |             |
| 21 | CDOLIB  | CDWSTPBAK | *FILE     | PF       |             |
| 22 | CDOLIB  | CDK010    | *PGM      | RPG      |             |
| 23 | CDOLIB  | CDM400D   | *FILE     | DSPF     |             |
| 24 | CDOLIB  | CDM600D   | *FILE     | DSPF     |             |
| 25 | CDOLIB  | CDM200CD  | *FILE     | DSPF     |             |
| 26 | CDOLIB  | CDM260D   | *FILE     | DSPF     |             |
| 27 | CDOLIB  | CDM261D   | *FILE     | DSPF     |             |
| 28 | CDOLIB  | CDM262P   | *FILE     | PRTF     |             |
| 29 | CDOLIB  | CDM610D   | *FILE     | DSPF     |             |
| 30 | CDOLIB  | CDM620D   | *FILE     | DSPF     |             |

## POINT !

◆ソースが不足しているオブジェクトの洗い出しを、すばやく行うことができます。

◆オブジェクト管理情報にある「オブジェクト最終使用日付」「オブジェクト作成日」や、元ソースの情報が表示されます。

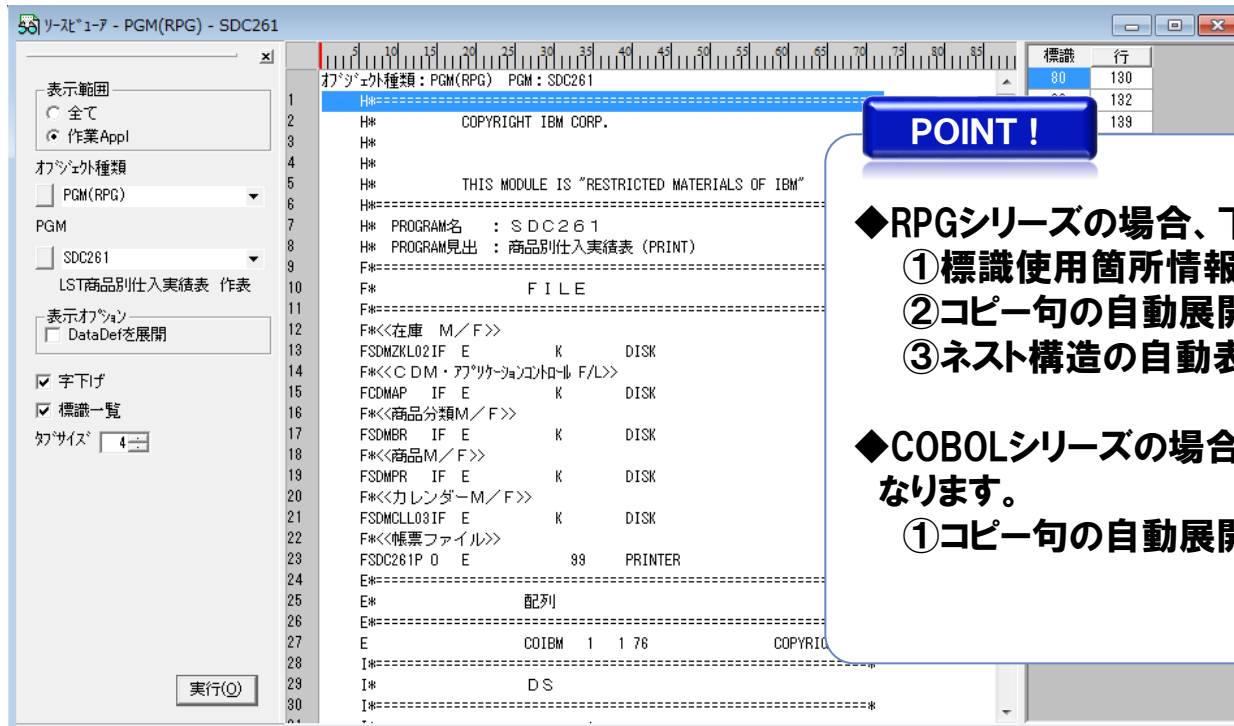
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑬(ソースビューア)

### 概要

コピー句を展開したソースを表示することができます。

### 画面サンプル



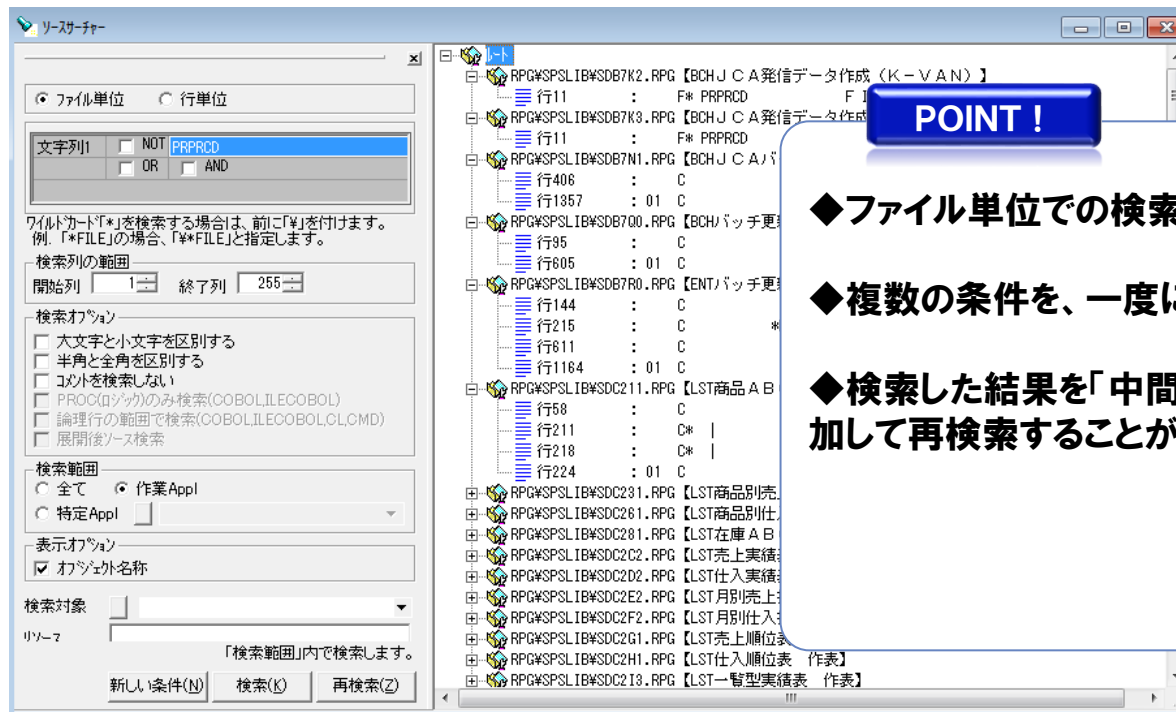
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑭(ソースサーチャー)

### 概要

全てのリソース(資材)から、AND条件やOR条件を組み合わせた条件で、任意の文字列を検索することができます。(データ項目やジョブを抜き出すなどの影響分析調査が簡単に行えます。)

### 画面サンプル



#### POINT!

- ◆ファイル単位での検索、行単位での検索ができます。
- ◆複数の条件を、一度に設定することができます。
- ◆検索した結果を「中間ファイル」として、更に条件を追加して再検索することができます。

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑮(ソースコンペア)

### 概要

PLANET/COMET i に取り込んだソースについて、同じ言語種類のメンバ同士のソース比較が行えます。

### 画面サンプル

**POINT !**

- ◆変更箇所に色を付けて表示されるので、変更前後のソースを比較すると、変更行や文字が一目で分かります。
- ◆任意の世代を選択することができます。  
例)10世代前と5世代前のコンペア
- ◆別名称のソースをコンペアすることができます。  
例)PGM1とPGM1BKのコンペア

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル①⑥(ドキュメントリンク)

### 概要

WORDやEXCEL等の文書ファイルとPLANET/COMET iでの分析結果とをリンクさせて管理します。

対応機能名: PLANET/COMET i 全機能(右クリックメニュー)

### 画面サンプル



### POINT !

◆仕様書・設計書等をリンクさせておくと、PLANET/COMET iを使いながら資料の確認がしやすくなります。

◆ショートカットをリンクさせているので、PLANET/COMET i から、最新の文書が確認できます。

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル①(各種一覧表)

### 概要

指定オブジェクトの一覧表示等、オブジェクト範囲内で詳細情報を取得することができます。  
また、オブジェクト管理情報から、オブジェクトに対応するメンバソースの付加情報として、  
「(オブジェクトの) 最終使用日付」「オブジェクト作成日」「ソース変更日」を表示します。

### 画面サンプル

**POINT !**

◆「オブジェクト作成日」と「ソース変更日」を比較することで、“ソースを変更したがコンパイルされていないオブジェクト”を調べることができます。

◆「最終使用日付」から、使用されていないオブジェクトの棚卸をすることができます。

| オブジェクトID | 外部モジュール名 | オブジェクト名                | 最終使用日付     | オブジェクト作成日  | ソース変更日     |
|----------|----------|------------------------|------------|------------|------------|
| 1        | CDSLIB   | CDA000C 共通プログラム        | 2016/10/31 | 2004/04/27 | 2001/11/30 |
| 2        | CDSLIB   | CDA010C CDMメインメニュー     | 2017/04/12 | 2008/04/28 | 2008/03/19 |
| 3        | CDSLIB   | CDA020C 取引先サブメニュー      | 2017/05/24 | 2016/10/24 | 2016/01/18 |
| 4        | CDSLIB   | CDA999C カパルCDMメイン...   | 2017/05/31 | 2008/04/28 | 2008/03/19 |
| 5        | CDSLIB   | CDEM5GC EXTメッセージ セ...  | 2017/05/31 | 2004/04/27 | 2001/11/30 |
| 6        | CDSLIB   | CDM010 EXT アプリケーション... | 2017/05/25 | 2004/04/27 | 2001/11/30 |
| 7        | CDSLIB   | CDM020 EXT伝票Noファイル検索   | 2017/05/26 |            | 2011/30    |
| 8        | CDSLIB   | CDM030 EXT銀行マスター検索     | 2017/05/19 |            | 2012/15    |
| 9        | CDSLIB   | CDM040 EXT組織マスター検索     | 2017/05/19 |            |            |
| 10       | CDSLIB   | CDM050 EXT社員マスター検索     | 2017/05/19 |            |            |
| 11       | CDSLIB   | CDM060 EXT取引先マスター検索    | 2017/05/19 |            |            |
| 12       | CDSLIB   | CDM070 EXT自治省マスター検索    | 2017/05/19 |            |            |
| 13       | CDSLIB   | CDM080 EXT社内銀行コード検索    | 2017/05/19 |            |            |
| 14       | CDSLIB   | CDM090 EXT得意先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 15       | CDSLIB   | CDM100 EXT得意先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 16       | CDSLIB   | CDM110 EXT出荷先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 17       | CDSLIB   | CDM120 EXT仕入先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 18       | CDSLIB   | CDM130 EXT仕入先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 19       | CDSLIB   | CDM140 EXT請求先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 20       | CDSLIB   | CDM150 EXT支払先 検索       | 2017/05/19 |            |            |
| 21       | CDSLIB   | CDM210 MNT アプリケーション... | 2017/05/19 |            |            |
| 22       | CDSLIB   | CDM211 MNT アプリケーション... | 2017/05/19 |            |            |
| 23       | CDSLIB   | CDM212 MNT アプリケーション... | 2017/05/19 |            |            |
| 24       | CDSLIB   | CDM220 MNT伝票Noファイル...  | 2017/05/19 |            |            |
| 25       | CDSLIB   | CDM221 MNT伝票Noファイル...  | 2017/05/19 |            |            |
| 26       | CDSLIB   | CDM222 MNT伝票Noファイル...  | 2017/05/19 |            |            |
| 27       | CDSLIB   | CDM223 MNT伝票Noファイル...  | 2017/05/19 |            |            |
| 28       | CDSLIB   | CDM224 MNT伝票Noファイル...  | 2017/05/19 |            |            |
| 29       | CDSLIB   | CDM230 MNT銀行マスター 保守    | 2017/05/19 |            |            |
| 30       | CDSLIB   | CDM231 MNT銀行マスター ...   | 2017/05/19 |            |            |
| 31       | CDSLIB   | CDM232 MNT銀行マスター一覧表    | 2017/05/19 |            |            |

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑱(各種統計表)

### 概要

指定されたオブジェクト種類単位に使用されているプログラムの統計データと集計結果を一覧で表示します。

オブジェクトに関連する数値を表示することにより、規模や難易度を容易に把握できます。

### 画面サンプル

各種統計表 - Job

検索範囲

☐ 全て

☒ 作業Appl

☐ 特定Appl

統計単位

☐ Application

☐ JobGroup

☒ Job

☐ PGM

抽出条件

キーワード1

キーワード2

検索結果一覧は任意の列でソート可能です。

「検索範囲」内で検索します。

|    | ジョブ     | ジョブ名称            | 外部モジュール数 | ステップ数    | 実ステップ数  | ロジックステップ数 | ローカルデータ項目数 |
|----|---------|------------------|----------|----------|---------|-----------|------------|
| 1  | CD4000C | 共通プログラム          | 1        | 270      | 220     | 100       | 39         |
| 2  | CD4010C | C DMメインメニュー      | 119      | 62       |         |           | 16136      |
| 3  | CD4020C | 取引先サブメニュー        | 74       |          |         |           |            |
| 4  | CD4399C | サプC DMメインメ...    | 119      |          |         |           |            |
| 5  | CDEM5GC | EXTメッセージ セッ...   | 1        |          |         |           |            |
| 6  | CDM211C | MNT アリケーション・エ... | 4        |          |         |           |            |
| 7  | CDM221C | MNT伝票No.ファイル一... | 4        |          |         |           |            |
| 8  | CDM231C | MNT銀行マスター一...    | 5        |          |         |           |            |
| 9  | CDM241C | MNT組織マスター一...    | 4        |          |         |           |            |
| 10 | CDM251C | MNT社員マスター 一...   | 5        |          |         |           |            |
| 11 | CDM261C | MNT取引先マスター ...   | 5        |          |         |           |            |
| 12 | CDM271C | MNT自治省マスター 一...  | 6        |          |         |           |            |
| 13 | CDM280C | MNT得意先マスター <...  | 11       |          |         |           |            |
| 14 | CDM281C | MNT得意先マスター <...  | 8        |          |         |           |            |
| 15 | CDM283C | MNT得意先マスター <...  | 6        |          |         |           |            |
| 16 | CDM284C | MNT得意先マスター <...  | 7        |          |         |           |            |
| 17 | CDM290C | MNT仕入先マスター <...  | 13       |          |         |           |            |
| 18 | CDM291C | MNT仕入先マスター <...  | 9        |          |         |           |            |
| 19 | CDM293C | MNT仕入先マスター <...  | 6        |          |         |           |            |
| 20 | CDM294C | MNT仕入先マスター <...  | 9        |          |         |           |            |
| 21 | CDM300C | MNT出荷先マスター 保守    | 8        |          |         |           |            |
| 22 | CDM301C | MNT出荷先マスター一...   | 8        |          |         |           |            |
| 23 | CDM401C | MNT仕入先マスター <...  | 5        |          |         |           |            |
| 24 | CDM404C | MNT仕入先マスター <...  | 5        |          |         |           |            |
| 25 | CDM610C | BCH法人番号情報取込...   | 5        |          |         |           |            |
| 1  | 最大値     |                  | 1160     | 300020   | 000000  | 000021    | 000020     |
| 2  | 最小値     |                  | 1        | 12       | 3       | 3         | 0          |
| 3  | 平均値     |                  | 36       | 28840    | 16220   | 15205     | 9533       |
| 4  | 合計      |                  | 14051    | 11334013 | 6374466 | 5975539   | 3746367    |

#### POINT !

◆ステップ数は、下記3通りの数値が表示されます。

- ①ステップ数⇒行数
- ②実ステップ数⇒コメントを省いた行数
- ③ロジックステップ数⇒ロジックの行数

◆最大、最少、平均、合計の情報が、下部4行に表示されます。

※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル⑱(変更履歴管理)

### 概要

PLANET/COMET i に取り込んだリソースについて、変更履歴を管理します。

※PLANETファミリー(製品群)でUI(ユーザーインターフェイス)を統一しているため、  
「担当者」「新規日付」「削除日付」「修正日付」「世代情報」の列はスペース表示となります。

### 画面サンプル

変更履歴管理

表示範囲  
☐ 全て  
☒ 作業Appl

統計条件  
解析日指定  
From  
To

抽出条件  
オブジェクト種類  
オブジェクト

実行(Q)

| オブジェクトID | オブジェクト種類 | オブジェクト  | 担当者      | 新規 | 新規日 |
|----------|----------|---------|----------|----|-----|
| 164      | 9999     | PGM(CL) | CDM810C  | ○  |     |
| 165      | 9999     | PGM(CL) | CDM990C  | ○  |     |
| 166      | 9999     | PGM(CL) | CDM991C  | ○  |     |
| 167      | 9999     | PGM(CL) | PRINTINZ | ○  |     |
| 168      | 9999     | PGM(CL) | SDB7A0C  | ○  |     |
| 169      | 9999     | PGM(CL) | SDB7A1C  | ○  |     |
| 170      | 9999     | PGM(CL) | SDB7C0C  | ○  |     |
| 171      | 9999     | PGM(CL) | SDB7C1C  | ○  |     |
| 172      | 9999     | PGM(CL) | SDB7C2C  | ○  |     |
| 173      | 9999     | PGM(CL) | SDB7D0C  | ○  |     |
| 174      | 9999     | PGM(CL) | SDB7D0C  | ○  |     |
| 175      | 9999     | PGM(CL) | SDB7D1C  | ○  |     |
| 176      | 9999     | PGM(CL) | SDB7E0C  | ○  |     |
| 177      | 9999     | PGM(CL) | SDB7E1C  | ○  |     |
| 178      | 9999     | PGM(CL) | SDB7F0C  | ○  |     |
| 179      | 9999     | PGM(CL) | SDB7F1C  | ○  |     |
| 180      | 9999     | PGM(CL) | SDB7F1C  | ○  |     |
| 181      | 9999     | PGM(CL) | SDB7K0C  | ○  |     |
| 182      | 9999     | PGM(CL) | SDB7L0C  | ○  |     |
| 183      | 9999     | PGM(CL) | SDB7M0C  | ○  |     |
| 184      | 9999     | PGM(CL) | SDB7N0C  | ○  |     |
| 185      | 9999     | PGM(CL) | SDB7N1C  | ○  |     |
| 186      | 9999     | PGM(CL) | SDB7P0C  | ○  |     |
| 187      | 9999     | PGM(CL) | SDB7Q0C  | ○  |     |
| 188      | 9999     | PGM(CL) | SDB7S0C  | ○  |     |
| 189      | 9999     | PGM(CL) | SDB7Y1C  | ○  |     |
| 190      | 9999     | PGM(CL) | SDC0A0C  | ○  |     |
| 191      | 9999     | PGM(CL) | SDC200C  | ○  |     |
| 192      | 9999     | PGM(CL) | SDC202C  | ○  |     |
| 193      | 9999     | PGM(CL) | SDC203C  | ○  |     |

### POINT !

◆履歴情報をクリアしない限り、変更履歴情報が蓄積されます。

◆IBMi (AS/400) の中では管理されていない「削除」の情報も管理することができます。

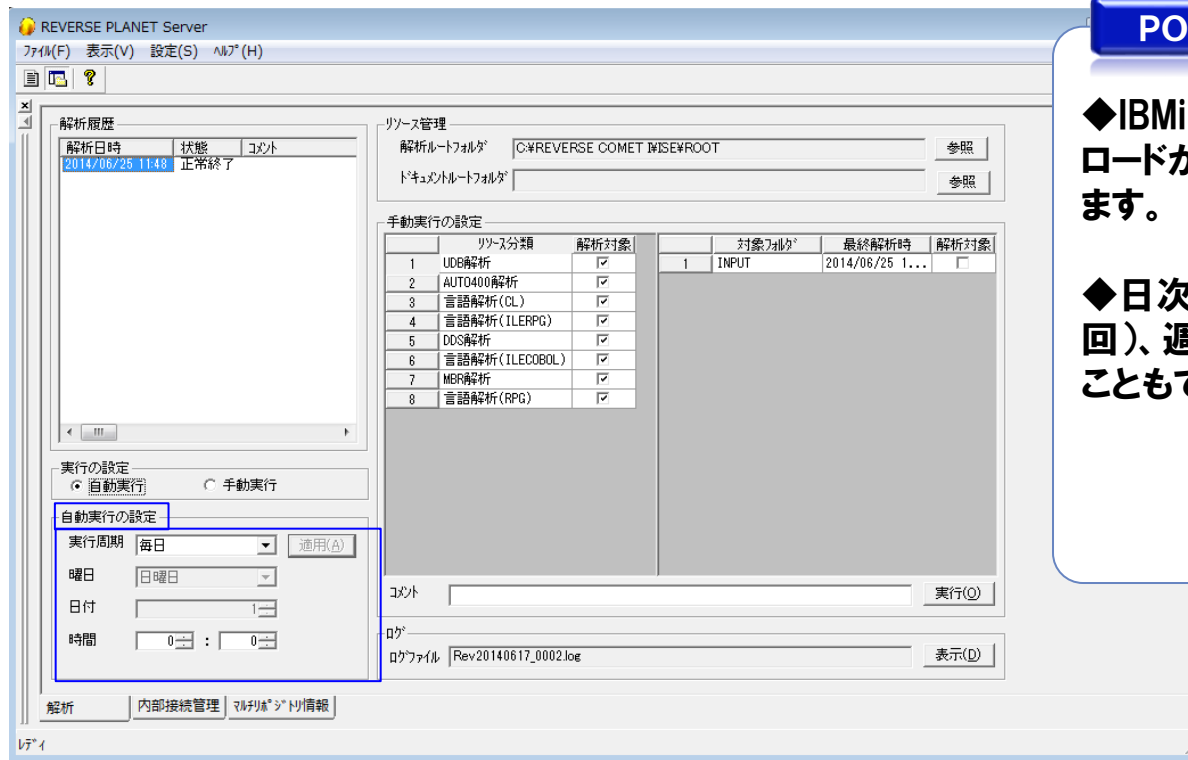
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-2. 各機能の画面サンプル②(自動更新)

### 概要

PLANET/COMET i の解析処理がタイマー起動できるようにします。

### 画面サンプル



### POINT !

◆IBMi (AS/400) からのリソースダウンロードから解析開始まで、連動して動きます。

◆日次(毎日)だけでなく、月次(月に1回)、週次(週に1回)などの設定をすることもできます。

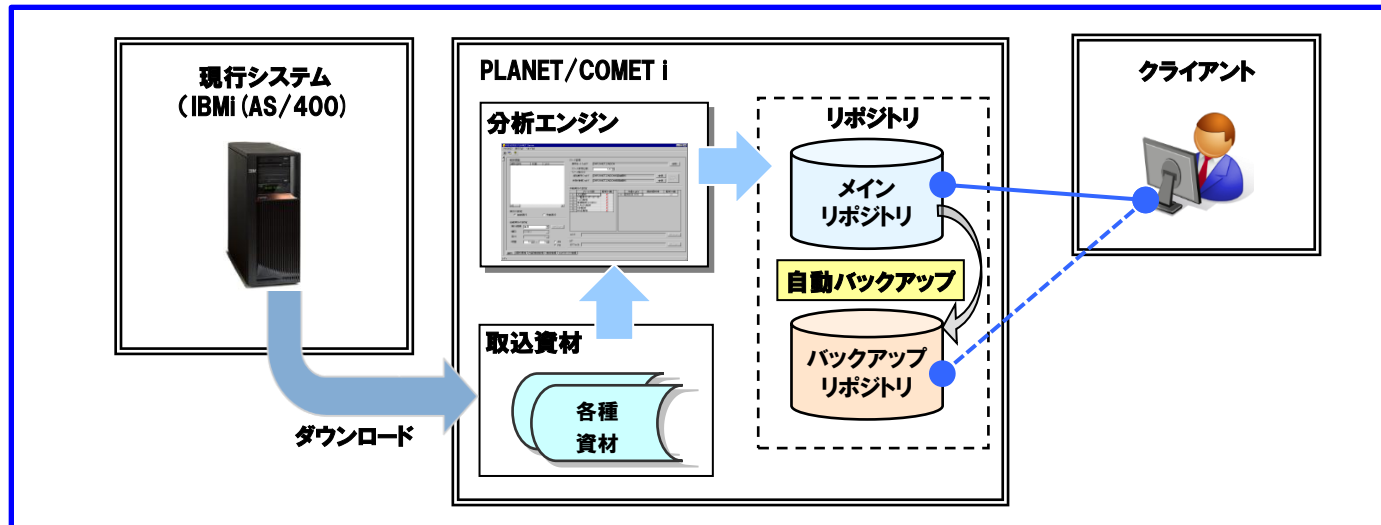
※機能の詳細については、『PLANET/COMET iのヘルプ(操作手引書)』をご参照ください。

## 2-3. その他機能①(解析処理フリータイム化機能)

### 概要

解析中でもPLANET/COMET i が使えるよう、メインリポジトリを生成した後にバックアップリポジトリを自動生成する機能を組み込みました。

※この機能の追加により、**解析中でも、クライアント機能が使える**ようになりました。



#### 《クライアント側のコントロール》

- ◆ログイン時のデフォルトは、通常通り、メインリポジトリに接続されます。
- ◆『解析中』等でメインリポジトリが使えない場合は、「バックアップサーバに切り替えます」という旨のメッセージが表示され、自動的にバックアップリポジトリに切り替えて接続されます。
  - ※1世代前のリポジトリに接続されることになります。
- ◆メインリポジトリで解析が終われば、次のログインの時に、自動的にメインリポジトリに接続されます。
  - ※「解析が終了しました」という旨のメッセージは出ません。

注)PLANET/COMET i 上では、メインリポジトリがメイン、バックアップリポジトリがバックアップと表現されます。

## 2-3. その他機能②(ユーザーコマンド自動展開機能)【オプション機能】

### 概要

ユーザーコマンド機能を利用して、独自機能をカプセル化している場合、PLANET/COMET i で解析するためには、そのユーザーコマンドで実現している機能を、IBMi (AS/400) のネイティブコマンドに自動展開することが必要になります。

当機能は、上記のような、お客様固有の機能に合わせて、IBMi (AS/400) のネイティブコマンドを自動展開する機能です。

### サンプル

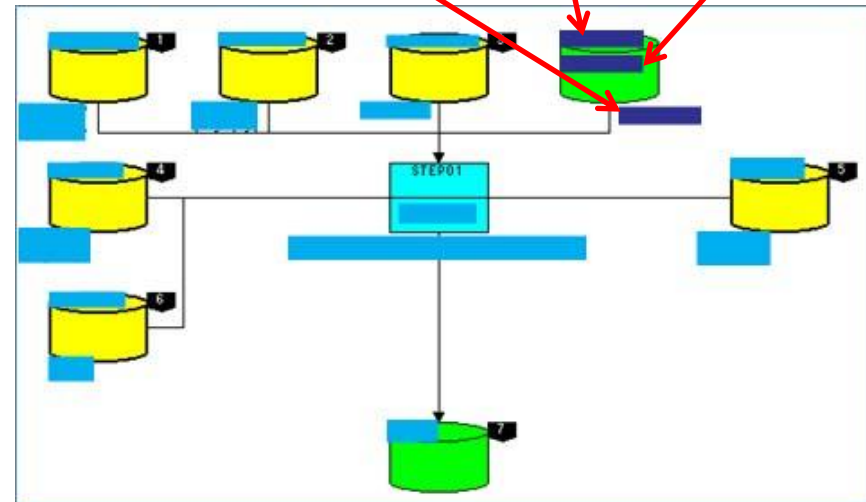
#### 【ユーザーコマンドイメージ】

#DDSYS (AAAAAAA) (BBBBBBB) (CCCCCCC)

ネイティブコマンド  
でないため、表示  
されない

#### 【IBMi (AS/400) ネイティブコマンドイメージ】

OVRDBF FILE(CCCCCC) TOFILE(BBBBBBB) MBR(AAAAAA)



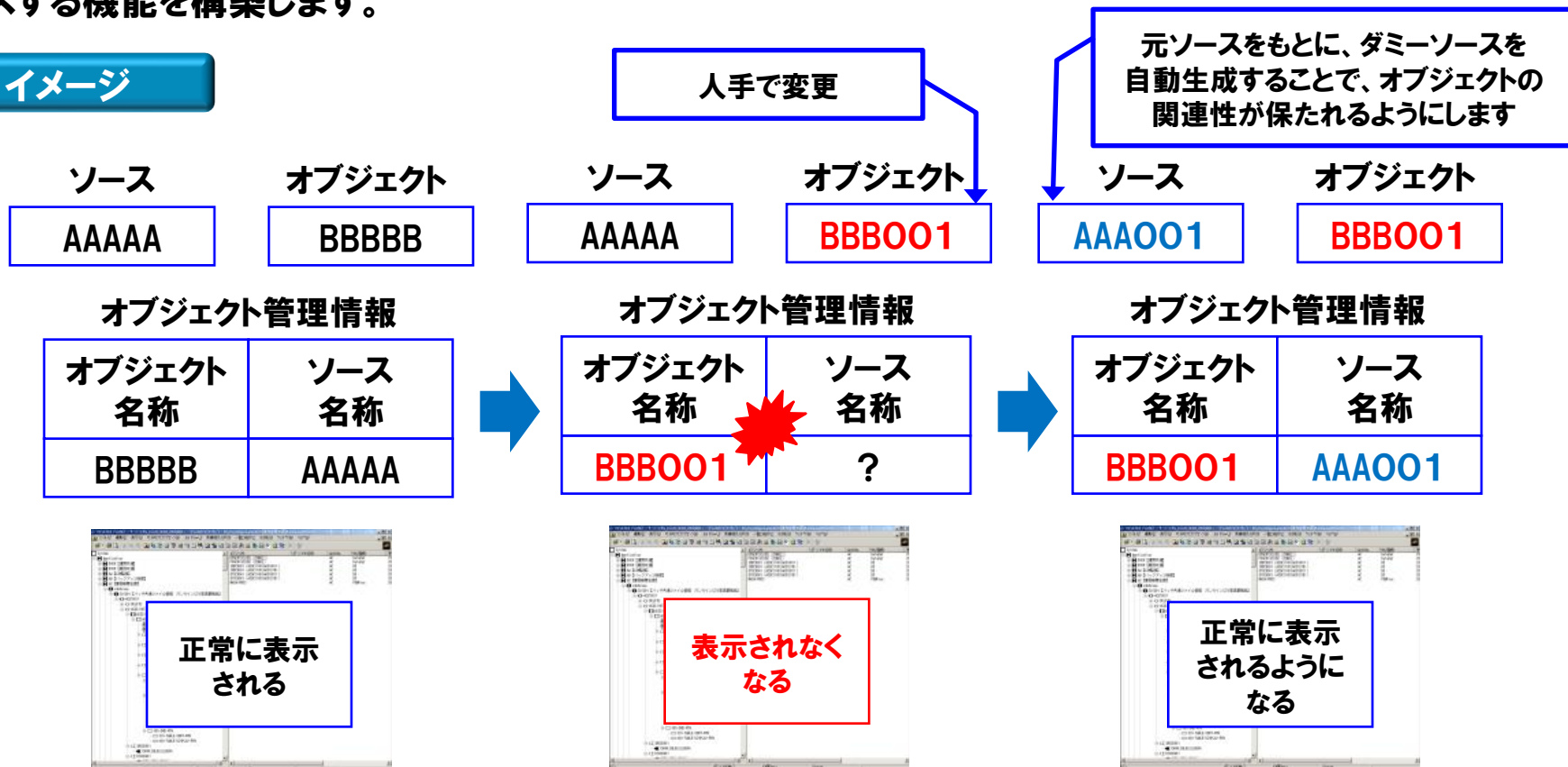
## 2-3. その他機能③(ソーストレース機能)【オプション機能】

### 概要

IBMi (AS/400) は、ソース名「AAAAA」というソースをコンパイルして、別名「BBBBB」というオブジェクトを生成することが可能で、この場合は、オブジェクト管理情報に関連性を示す情報が格納されているため、PLANET/COMET i で関連付けをすることが出来ます。

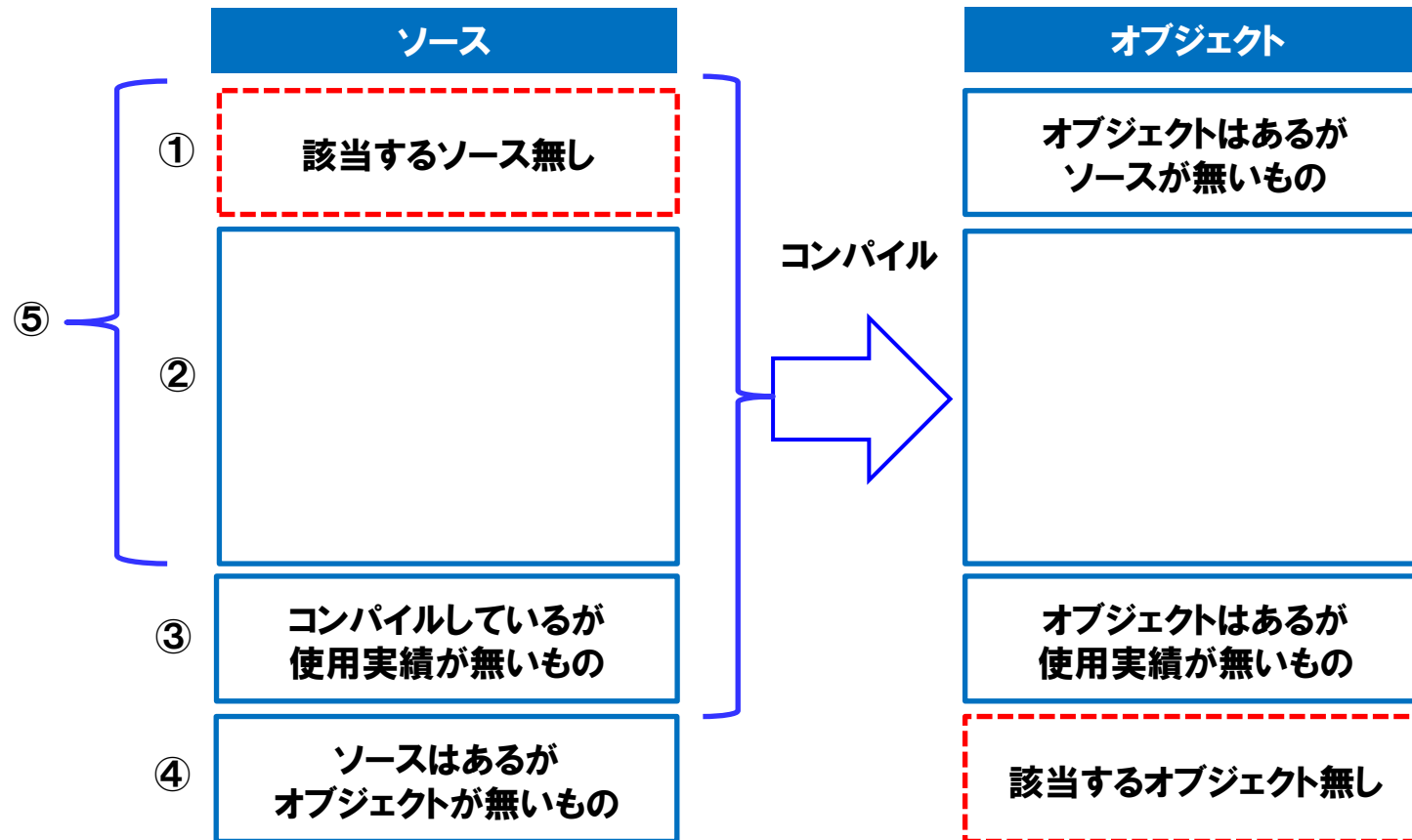
ところが、業務の都合上、オブジェクト名称を手で変更している場合、オブジェクト管理情報から、その関連性を追跡することが出来なくなってしまいますので、その仕組みに合わせて、ソースをトレースする機能を構築します。

### イメージ



## 2-4. 『PLANET/COMET i』棚卸イメージ [1/4]

『PLANET/COMET i』の棚卸イメージは、以下の通りです。



### 《各No.の説明》

- ① ⇒ 『COMET関連分析』で分析条件「不足ソース一覧」を指定して表示されるもの
- ② ⇒ ソースが存在し、かつオブジェクトの使用実績があるもの
- ③ ⇒ 『各種一覧表』の「最終使用日付」が空白のもの
- ④ ⇒ 『COMET関連分析』で分析条件「不足オブジェクト一覧」を指定して表示されるもの
- ⑤ ⇒ 必要なリソースであると判断されるもの

## 2-4. 『PLANET/COMET i』棚卸イメージ [2/4]

### ① オブジェクトはあるが、ソースが無いもの（別ライブラリで管理している、ソースを削除してしまった等）

〔画面サンプル〕⇒『COMET関連分析』で分析条件「不足ソース一覧」を指定して表示されるもの

PLANET/COMET i < メイン:ISE\_DEMO > - [COMET関連分析]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) COMET関連分析(A) ジョブ フォー分析(I) 構造/影響分析(I) 一覧/統計(L) その他(X) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

各種一覧表 COMET関連分析 各種一覧表 COMET関連分析

検索範囲  
☐ 全て  
☐ 作業App1

分析条件の指定  
☒ 不足ソース一覧

| オブジェクト番号 | オブジェクト名 | オブジェクトタイプ | オブジェクト属性 | オブジェクト最終使用日 | オブジェクト作成日 | 不足ソースのタイプ | ソースファイル名   | オブジェクト名  |          |
|----------|---------|-----------|----------|-------------|-----------|-----------|------------|----------|----------|
| 338      | SPOLIB  | SDZ0B1    | *PGM     | RPG         | 20170329  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ0B1   |
| 339      | SPOLIB  | SDZ0C0    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ0C0   |
| 340      | SPOLIB  | SDZ0C1    | *PGM     | RPG         | 20170329  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ0C1   |
| 341      | SPOLIB  | SDZ211    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ211   |
| 342      | SPOLIB  | SDZ2A0    | *PGM     | RPG         | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2A0   |
| 343      | SPOLIB  | SDZ2A1    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2A1   |
| 344      | SPOLIB  | SDZ2B0    | *PGM     | RPG         | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2B0   |
| 345      | SPOLIB  | SDZ2B1    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2B1   |
| 346      | SPOLIB  | SDZ2C0    | *PGM     | RPG         | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2C0   |
| 347      | SPOLIB  | SDZ2C1    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2C1   |
| 348      | SPOLIB  | SDZ2D0    | *PGM     | RPG         | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2D0   |
| 349      | SPOLIB  | SDZ2D1    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2D1   |
| 350      | SPOLIB  | SDZ2Y0    | *PGM     | RPG         | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2Y0   |
| 351      | SPOLIB  | SDZ2Y1    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ2Y1   |
| 352      | SPOLIB  | SDZ510    | *PGM     | RPG         | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ510   |
| 353      | SPOLIB  | SDZ5A0    | *PGM     | RPG         | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ5A0   |
| 354      | SPOLIB  | SDZ8A0    | *PGM     | RPG         | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ8A0   |
| 355      | SPOLIB  | SDZ8A1    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0801 | ORPGSRC  | SDZ8A1   |
| 356      | SPOLIB  | SDM1D1C   | *PGM     | CLP         | 20170524  | 20100818  | RSUSVC0901 | OCLSRC   | SDM1D1C  |
| 357      | SPOLIB  | SDT260C   | *PGM     | CLP         | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0901 | OCLSRC   | SDT260C  |
| 358      | SPOLIB  | SDT261C   | *PGM     | CLP         |           | 20100818  | RSUSVC0901 | OCLSRC   | SDT261C  |
| 359      | SPOLIB  | SDT270C   | *PGM     | CLP         | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0901 | OCLSRC   | SDT270C  |
| 360      | SPOLIB  | SPA070C   | *PGM     | CLP         | 20170519  | 20100818  | RSUSVC0901 | OCLSRC   | SPA070C  |
| 361      | SPOLIB  | SPA122C   | *PGM     | CLP         | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0901 | OCLSRC   | SPA122C  |
| 362      | SPOLIB  | SDM1D0D   | *FILE    | DSPF        | 20170518  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDM1D0D  |
| 363      | SPOLIB  | SDM1D1D   | *FILE    | DSPF        | 20170524  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDM1D1D  |
| 364      | SPOLIB  | SDM1D2P   | *FILE    | PRTF        |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDM1D2P  |
| 365      | SPOLIB  | SDT260D   | *FILE    | DSPF        | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDT260D  |
| 366      | SPOLIB  | SDT262P   | *FILE    | PRTF        |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDT262P  |
| 367      | SPOLIB  | SDT270D   | *FILE    | DSPF        | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDT270D  |
| 368      | SPOLIB  | SDT270P   | *FILE    | PRTF        | 20160608  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SDT270P  |
| 369      | SPOLIB  | SPA070CD  | *FILE    | DSPF        | 20170519  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SPA070CD |
| 370      | SPOLIB  | SPA122CD  | *FILE    | DSPF        | 20170512  | 20100818  | RSUSVC0901 | ODDSRC   | SPA122CD |
| 371      | SPOLIB  | SDM1D0H   | *PNLGRP  |             |           | 20100818  | RSUSVC0901 | OPNL SRC | SDM1D0H  |
| 372      | SPOLIB  | SDM1D1H   | *PNLGRP  |             |           | 20100818  | RSUSVC0901 | OPNL SRC | SDM1D1H  |
| 373      | SPOLIB  | SDT260H   | *PNLGRP  |             |           | 20100818  | RSUSVC0901 | OPNL SRC | SDT260H  |
| 374      | SPOLIB  | SDT270H   | *PNLGRP  |             | 20160601  | 20100818  | RSUSVC0901 | OPNL SRC | SDT270H  |
| 375      | SPOLIB  | SDM1D0    | *PGM     | RPG         | 20170518  | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDM1D0   |
| 376      | SPOLIB  | SDM1D1    | *PGM     | RPG         | 20170524  | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDM1D1   |
| 377      | SPOLIB  | SDM1D2    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDM1D2   |
| 378      | SPOLIB  | SDT241    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDT241   |
| 379      | SPOLIB  | SDT242    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDT242   |
| 380      | SPOLIB  | SDT243    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDT243   |
| 381      | SPOLIB  | SDT244    | *PGM     | RPG         |           | 20100818  | RSUSVC0901 | ORPGSRC  | SDT244   |

実行(O)

処理完了:0時間0分2秒 件数: 1124

## 2-4. 『PLANET/COMET i』棚卸イメージ [3/4]

### ③ コンパイルしているが、使用実績が無いもの

〔画面サンプル〕⇒『各種一覧表』の「最終使用日付」が空白のもの

PLANET/COMET i < メイン:ISE\_DEMO > - [各種一覧表 - PGM(RPG)]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) COMETiコマンド(A) ショートカット分析(U) 構造/影響分析(I) 一覧/統計(L) その他(O) ウインドウ(W) ヘルプ(H)

各種一覧表 COMETi関連分析 各種一覧表

検索範囲  
☐ 全て  
☐ 作業Appl

オブジェクト種類  
 PGM(RPG)

抽出条件  
 PGM

追加/削除解除日  
 期間 (YYYY/MM/DD)

キーワード1  
 キーワード2

検索結果一覧は任意の列でソート可  
 「検索範囲」内で検索します。

実行(O)

| ラベル | 外部ジョブ | 外部ジョブ名称 | ステップ数                    | 実行ステップ数 | ジョブステップ数 | ジョブID | ジョブ区分 | ジョブID数 | ジョブ名                 |
|-----|-------|---------|--------------------------|---------|----------|-------|-------|--------|----------------------|
| 1   | CDL1B | COMO10  | EXT アプリケーションコントロールファイル検索 | 428     | 268      | 207   | -     | 12     | PKKEY                |
| 2   | CDL1B | COMO20  | EXT 伝票Noファイル検索           | 585     | 389      | 318   | -     | 12     | PKKEY1 PKKEY2 PKKEY3 |
| 3   | CDL1B | COMO30  | EXT 銀行マスター検索             | 704     | 474      | 402   | -     | 20     | PKKEY1 PKKEY2        |
| 4   | CDL1B | COMO40  | EXT 組織マスター検索             | 823     | 574      | 430   | -     | 20     | PKKEY1 PKKEY2 PKKEY3 |
| 5   | CDL1B | COMO50  | EXT 社員マスター検索             | 635     | 405      | 339   | -     | 20     | PKKEY                |

| 言語 | 対象区分 | Appl No | 更新日時 | 最終使用日付     | オブジェクト作成日  | ソース変更日     | 作成日 | 更新日 |
|----|------|---------|------|------------|------------|------------|-----|-----|
| 36 |      | 9999    |      | 2017/05/18 | 2014/03/20 | 2007/10/30 |     |     |
| 37 |      | 9999    |      | 2017/05/18 | 2016/11/08 | 2014/04/04 |     |     |
| 38 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 39 |      | 9999    |      | 2016/11/28 | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 40 |      | 9999    |      | 2017/03/03 | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 41 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 42 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 43 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 44 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 45 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 46 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 47 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 48 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 49 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 50 |      | 9999    |      | 2017/05/24 | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 51 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 52 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 53 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 54 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2001/11/30 |     |     |
| 55 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 56 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 57 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 58 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 59 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 60 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 61 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 62 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 63 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 64 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/03/26 |     |     |
| 65 |      | 9999    |      | 2017/05/18 | 2004/04/27 | 2004/04/22 |     |     |
| 66 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 67 |      | 9999    |      | 2017/03/16 | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 68 |      | 9999    |      | 2017/05/24 | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 69 |      | 9999    |      | 2017/05/24 | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 70 |      | 9999    |      | 2017/05/19 | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 71 |      | 9999    |      |            | 2010/02/03 | 2007/07/25 |     |     |
| 72 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 73 |      | 9999    |      | 2016/10/18 | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 74 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 75 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 76 |      | 9999    |      |            | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |
| 77 |      | 9999    |      |            |            |            |     |     |
| 78 |      | 9999    |      | 2017/05/24 | 2004/04/27 | 2003/05/07 |     |     |

処理完了:0時間0分2秒 件数: 829

## ④ ソースはあるが、オブジェクトが無いもの（コンパイルしていないもの 等）

〔画面サンプル〕 ⇒ 『COMET関連分析』で分析条件「不足オブジェクト一覧」を指定して表示されるもの

PLANET/COMET i <メイン> ISE DEMO > - [COMET関連分析]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) COMETコマンド(A) ショートカット分析(J) 構造/影響分析(I) 一覧/統計(L) その他(X) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

各種一覧表 | COMET関連分析 | 各種一覧表 | COMET関連分析

検索範囲  
☒ 全て  
☐ 作業App1

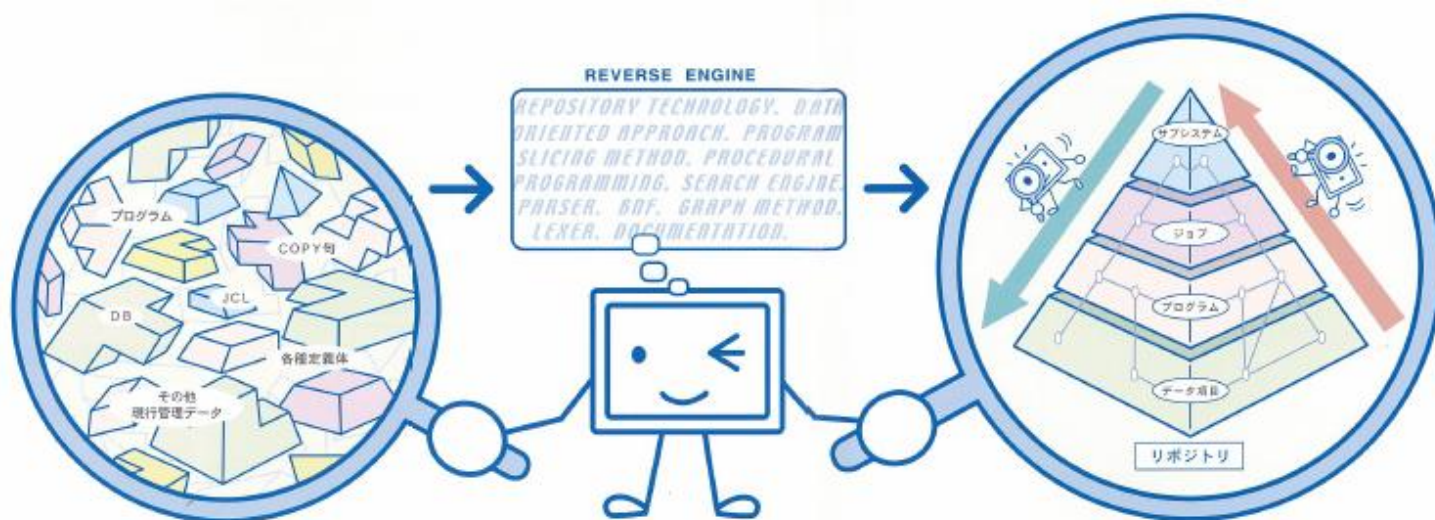
分析条件の指定  
☐ 不足オブジェクト一覧

|     | オブジェクト種類   | タイプ名     | メンバー名   |
|-----|------------|----------|---------|
| 454 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM051 |
| 455 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM052 |
| 456 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM053 |
| 457 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM054 |
| 458 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM055 |
| 459 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM056 |
| 460 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM057 |
| 461 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM058 |
| 462 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM059 |
| 463 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM060 |
| 464 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM061 |
| 465 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | APGM062 |
| 466 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM001 |
| 467 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM002 |
| 468 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM003 |
| 469 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM004 |
| 470 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM005 |
| 471 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM006 |
| 472 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM007 |
| 473 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | BPGM008 |
| 474 | PGM(COBOL) | UTSRCLIB | SPGM138 |
| 475 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM030  |
| 476 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM040  |
| 477 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM050  |
| 478 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM060  |
| 479 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM070  |
| 480 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM080  |
| 481 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM090  |
| 482 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM100  |
| 483 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM110  |
| 484 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM120  |
| 485 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM130  |
| 486 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM140  |
| 487 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM150  |
| 488 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM160  |
| 489 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM210  |
| 490 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM230  |
| 491 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM234  |
| 492 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM240  |
| 493 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM244  |
| 494 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM251  |
| 495 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM254  |
| 496 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM260  |
| 497 | PGM(RPG)   | CDSLIB   | CDM261  |

実行(Q)

処理完了:0時間0分1秒 件数:1620

### 3. 導入方法 & スケジュール



### 3-1. 構築内容のご確認(チェックシート)〔1/4〕

PLANET/COMET i の導入にあたっては、構築内容を事前確認させていただくことが必要となりますので、下表の内容について、ご確認の上、販売代理店経由で、お知らせください。

| SEQ | 内容                          | ポイント                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ※1 | 備考                                                            |
|-----|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------------------------------------------------|
| 1   | 1. 対象リソースの確認                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |                                                               |
| 2   | (1) 同じタイプで同じ名称のリソース(資材)がある？ | <p>PLANET/COMET i は、「同じタイプで同じ名称のリソース(資材)は存在しない」という前提で解析エンジンを構築しているため、同じタイプで同じ名称のリソース(資材)がある場合、優先順位の高い方のリソース(資材)を取り込み、優先順位の低い方のリソース(資材)は自動的に別名に変更されて取り込まれます。</p> <p>※対応方法としては、下記の方法を、ご検討ください。</p> <p>ア. 不要なリソースを洗い出し、削除するか、あるいは別名に変更する。</p> <p>イ. バックアップ用のライブラリや、念のために保管しているライブラリを、解析対象外とする。</p> <p>ウ. 重複した状態で存在させ続けることが必要な場合、自動的に別名称で取り込むことを検討する。</p> <p>なお、標準機能の名称変更ルールは以下の通りです。</p> <p>《名称変更ルール:デフォルト》</p> <p>重複したメンバー名_入っていたライブラリ名<br/>_入っていたソースファイル名</p> <p>※取り込む際のライブラリ優先順位などを設定することも可能です。</p> <p>エ. 本社用ライブラリ&amp;工場用ライブラリなどで、多数のメンバー重複がある場合、別リポジトリにすることを検討する。</p> | ○  | <p>対応方法のうち、エを選択した場合、御見積金額が変更になります。</p> <p>エ ⇒ 下記、SEQ7に関連。</p> |

※1 御見積金額に対する影響の有無 ○⇒御見積金額が変更になります。 ー⇒御見積金額に影響はありません。

## 3-1. 構築内容のご確認(チェックシート)〔2/4〕

| SEQ | 内容                                       | ポイント                                                                                                                                                                                      | ※1 | 備考                                                                                                                      |
|-----|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3   | (2) S/36モード & S/38モードのソースは有る？            | <p>〔S/36モードのソース〕<br/>S/36モードのソース(OCLなど)は、解析できませんので、予め、ご了承ください。<br/>※OS400上で稼働しているRPGソース自体は解析可能です。</p>                                                                                     | —  | <p>タイプを「MBR」にしていただければ、ソース情報をPLANET/COMET iに取り込むことが可能となり、「ソースビューア」、「ソースサーチャー」、「変更履歴管理」、「ソースコンペア」の機能を使うことができるようになります。</p> |
|     |                                          | <p>〔S/38モードのソース〕<br/>S/38モードのソースは、解析できませんので、予め、ご了承ください。<br/>※OS400上で稼働しているRPGソース自体は解析可能です。</p> <p>※S/38モードのソースが大量にあるなど、どうしてもPLANET/COMET iに取り込む必要がある場合は、別途、個別対応を行うことで、取り込むことが可能となります。</p> | ○  |                                                                                                                         |
| 4   | (3) FF RPGは有る？                           | <p>FF RPG(フリーフォーマットRPG)は、一般的なコマンドのみ解析対象となっております。<br/>※解析できないコマンドが発見された場合は、今後のバージョンにて対応する予定です。</p>                                                                                         | —  | <p>ソース情報は格納されますので、「ソースビューア」、「ソースサーチャー」、「変更履歴管理」、「ソースコンペア」の機能を使うことができます。</p>                                             |
| 5   | (4) Hybrid SCHEDULER(旧AUTO/400))は使用している？ | <p>Hybrid SCHEDULER(旧AUTO/400))をご使用になっている場合、ジョブネットを自動的に取り込む設定が必要になりますので、導入前に、お知らせください。</p>                                                                                                | —  |                                                                                                                         |

※1 御見積金額に対する影響の有無 ○⇒御見積金額が変更になります。 —⇒御見積金額に影響はありません。

## 3-1. 構築内容のご確認(チェックシート) [3/4]

| SEQ | 内容                     | ポイント                                                                                                                    | ※1 | 備考                                                      |
|-----|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------------------------------------------|
| 6   | 2. リポジトリ構成の確認          |                                                                                                                         |    |                                                         |
| 7   | (1) 構築するリポジトリの数と自動更新は？ | 複数リポジトリを構築する場合、自動更新を実現するためには、Windowsサーバ&SQLサーバ&PLANET/COMET i サーバ&リポジトリの組み合わせで、独立させることが必要ですので、P. 53をご参照の上、稼動環境をご確認ください。 | —  | 下記、SEQ10に関連。                                            |
| 8   | (2) 対象とする区画(LPAR)の数は？  | 対象とする区画(LPAR)が複数の場合、ダウンロードを行う際、ダウンロード用としてライブラリをコピーする処理が必要となりますので、導入前に、お知らせください。                                         | —  |                                                         |
| 9   | 3. ライセンス数の確認           |                                                                                                                         |    |                                                         |
| 10  | (1) サーバーライセンスの数は？      | 上記、2-(1)に記載している内容をご検討の上、サーバーライセンス数をお決めください。                                                                             | ○  |                                                         |
| 11  | (2) クライアントライセンスの数は？    | クライアントは、「同時接続台数」の数となりますので、ご検討の上、クライアントライセンス数をお決めください。                                                                   | ○  | 作業を行うメンバー数の半数以上となるライセンス数をお勧めいたします。<br>例)6名の場合、3ライセンス以上。 |

※1 御見積金額に対する影響の有無 ○⇒御見積金額が変更になります。 —⇒御見積金額に影響はありません。

### 3-1. 構築内容のご確認(チェックシート)〔4/4〕

| SEQ | 内容                       | ポイント                                                                                                                                 | ※1 | 補足            |
|-----|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|
| 12  | 4. 個別対応の確認               |                                                                                                                                      |    |               |
| 13  | (1) ユーザーコマンド対応は必要？       | ユーザーコマンド機能を利用して、独自機能をカプセル化している場合、PLANET/COMET i で解析するためには、そのユーザーコマンドで実現している機能を、IBMi (AS/400) のネイティブコマンドに自動展開することが必要になります。            | ○  | P.42をご参照ください。 |
| 14  | (2) オブジェクト名称を手で変更している？   | オブジェクト名称を手で変更している場合、オブジェクト管理情報から、その関連性を追跡することが出来なくなってしまうので、その仕組みに合わせて、ソースをトレースする機能を構築することが必要になります。                                   | ○  | P.43をご参照ください。 |
| 15  | (3) 解析除外対応は必要？           | 特定のネーミングルールで名称を付けられたリソース(資材)を、解析対象外(取り込まない)とする場合、PLANET/COMET i に取り込む際に、オミット(OMIT)する機能を構築することが必要になります。<br>例)XXX_01等のように、履歴管理をしている場合。 | ○  |               |
| 16  | (4) テキスト情報の追加は必要？        | オブジェクトおよびソースに、テキスト情報(日本語情報)が付加されていない場合、テキスト情報(日本語情報)をEXCELファイルにてご準備いただくと、そのEXCELファイルから、情報を自動的に取り込むことができます。                           | ○  |               |
| 17  | (5) タイプが空白になっているメンバーは有る？ | タイプが空白のリソース(資材)が大量にある場合、PLANET/COMET i に取り込む際に、該当するタイプを、自動設定することが必要になります。                                                            | ○  |               |
| 18  | (6) その他、特異な仕組みが有る？       | 上記(1)～(5)以外の、特異な仕組みがある場合、実現可否を含めて、販売代理店経由で、ご相談ください。                                                                                  | ○  |               |

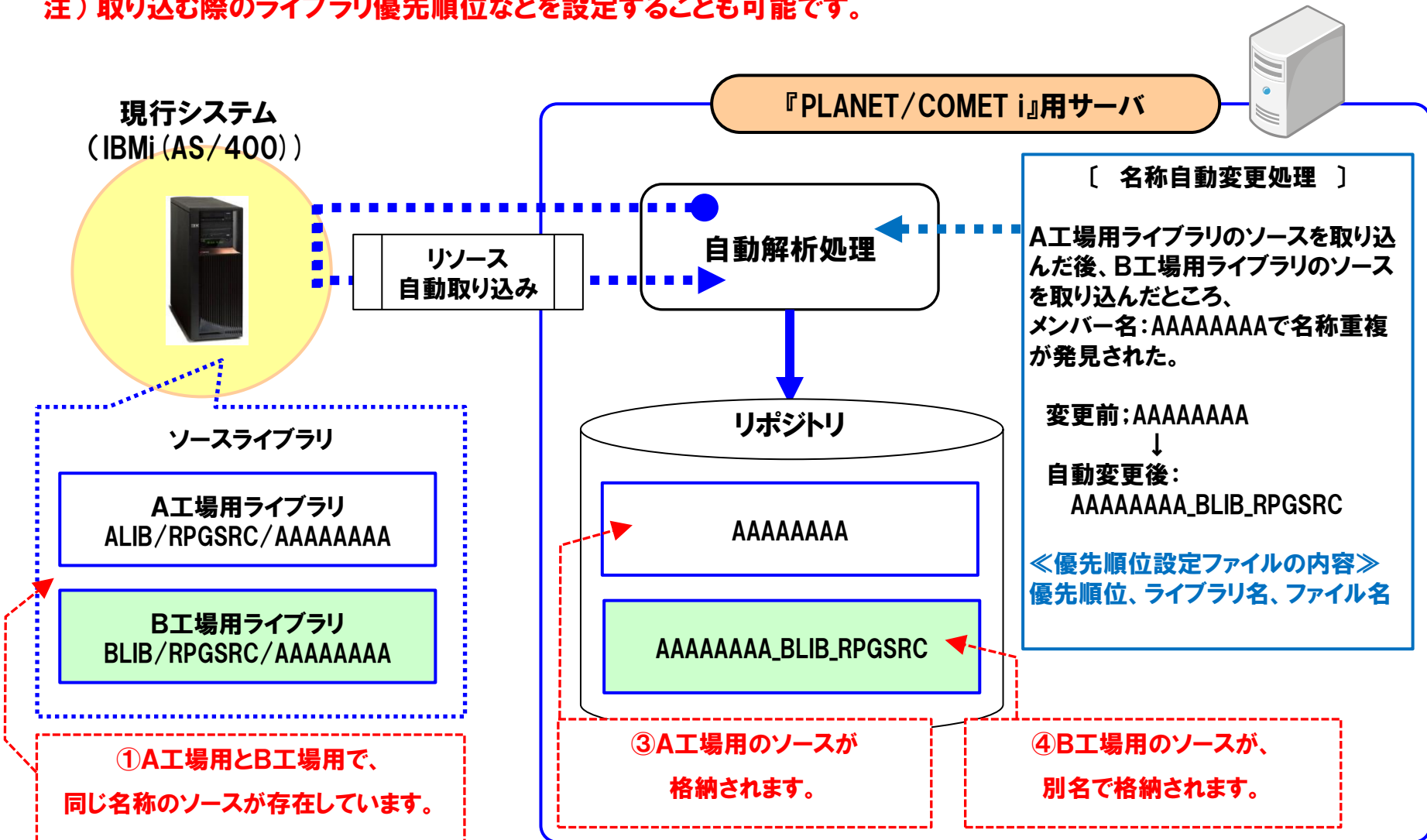
※1 御見積金額に対する影響の有無 ○⇒御見積金額が変更になります。 —⇒御見積金額に影響はありません。

## 3-2. 別ライブラリに同じ名称のソースが存在している場合の対応 [1/2]

### リソース（資材）名称が重複している場合の通常処理（標準機能）

リソース（資材）を取り込む際に、名称重複が発見された場合、名称を自動的に変更して取り込みます。

**注）取り込む際のライブラリ優先順位などを設定することも可能です。**

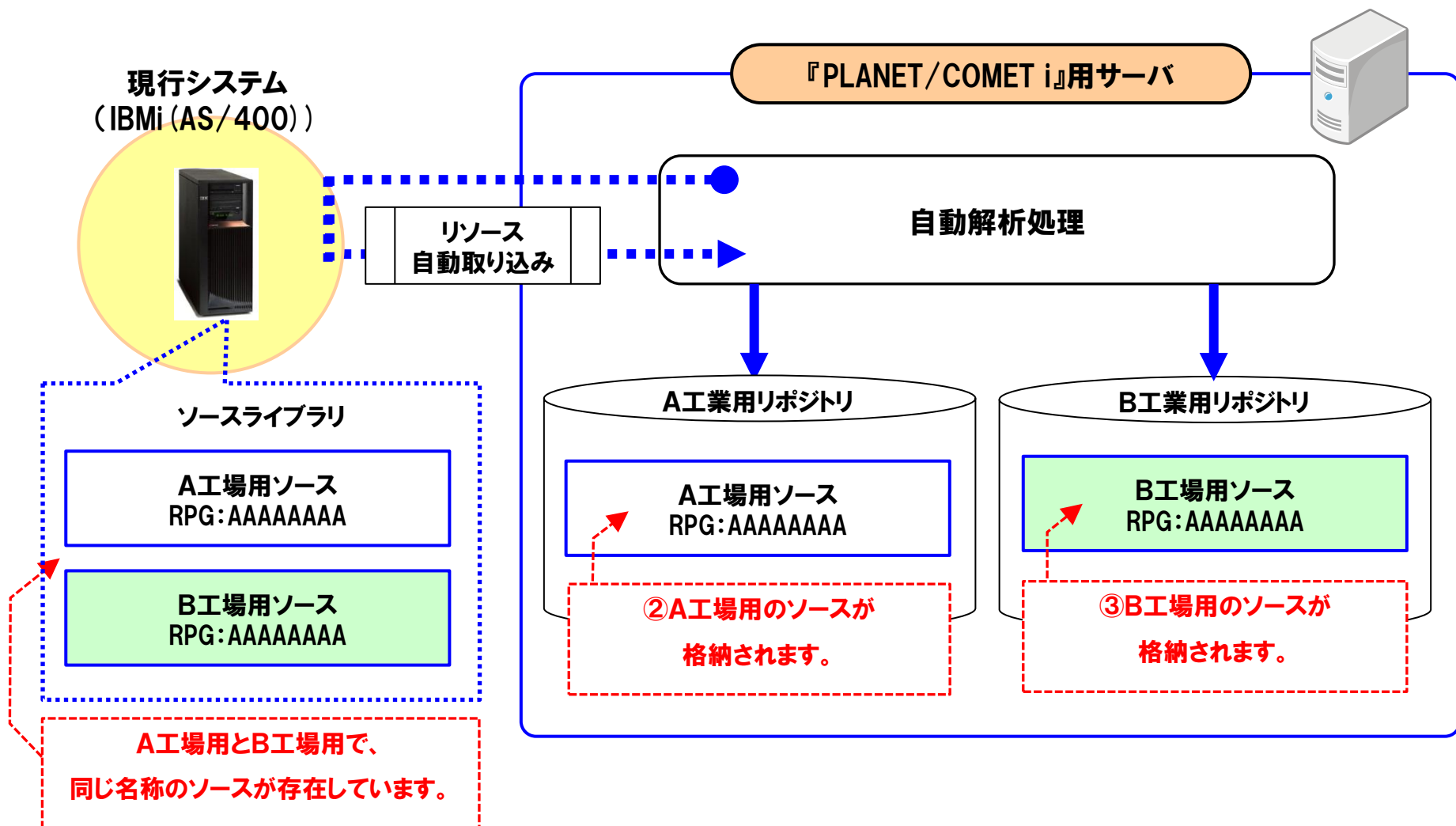


### 3-3. 別ライブラリに同じ名称のソースが存在している場合の対応 [2/2]

#### 対応案：複数リポジトリを構築

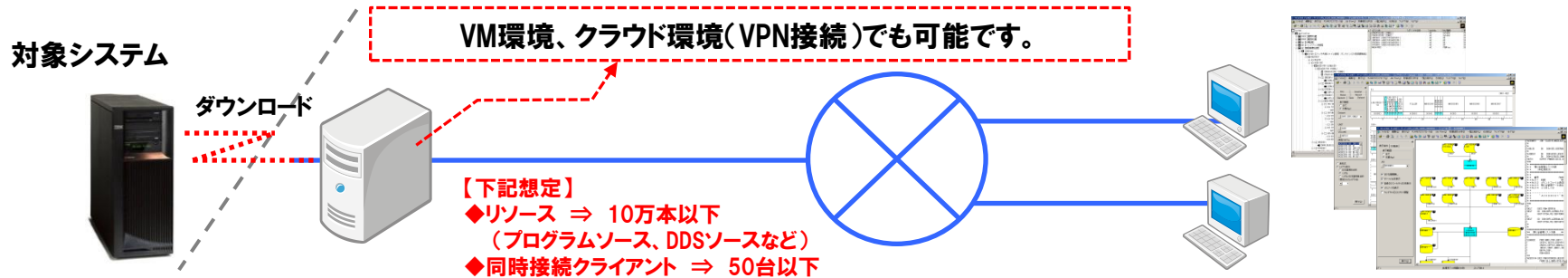
リソース(資材)名称が重複しないよう、複数のリポジトリを構築します。

※下記の記述例では、『A工場用リポジトリ』と『B工場用リポジトリ』を、別々に構築しています。



### 3-3. 稼働環境 [1/2]

稼働環境(サーバ)のご準備をお願いいたします。  
必要スペック、ならびに必要なソフトウェアを以下に記しますので、ご確認ください。



#### 『PLANET/COMET i』 (サーバ)

##### ハードウェア必要スペック

- CPU : マルチコア 2GHz 以上
- メモリ : 4GB 以上
- ハードディスク : 200GB 以上の空き容量
- ※快適にご使用いただくために、出来るだけ高性能なサーバをご準備ください。

##### 必要なソフトウェア

- OS : Microsoft Windows Server 2019 or 2022
- DB : Microsoft SQL Server 2019 or 2022  
※STANDARD以上

#### ネットワーク関連

##### 通信プロトコル

- 推奨回線速度: 100BASE以上
- ODBC
- TCP/IP(UDP)プロトコル
- ICMPプロトコル
- FTP

##### 使用ポート

- ※詳細につきましては、別紙『PLANET/COMET i 製品仕様書』を、ご参照ください。

#### 『PLANET/COMET i』 (クライアント)

##### ハードウェア必要スペック

- CPU : シングルコア 1.5GHz 以上
- メモリ : 2GB 以上
- ハードディスク : 100MB 以上の空き容量

##### 必要なソフトウェア

- OS : Microsoft Windows10 Pro 以上
- 他 : Microsoft Excel 2016 or 2019 or 365

【前提条件】 PLANET/COMET i 用サーバーは、同じWindowsサーバー上に他システムを併設した場合、動作保証が出来ませんので、専用サーバーとして構築してください。

### 3-3. 稼働環境〔2/2〕

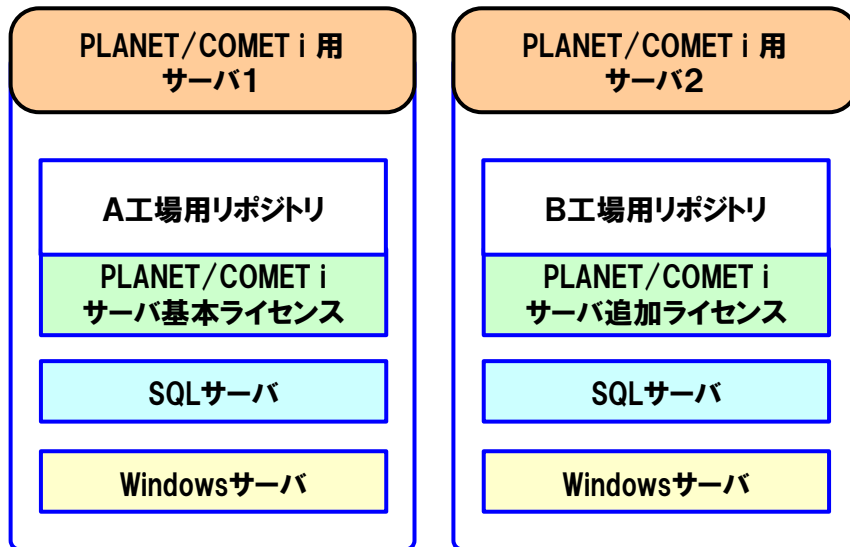
#### 複数リポジトリを構築する場合の構成について

複数リポジトリを構築する場合、リポジトリの独立性の確保やトラブルシューティングのしやすさを考慮する必要がありますので、下図(イメージ図)をご参照の上、稼働環境(構成)をご検討ください。

※下図(イメージ図)は、A工場用のリポジトリ&B工場用のリポジトリの2つを構築するケースで、記載しています。

##### お勧めプラン

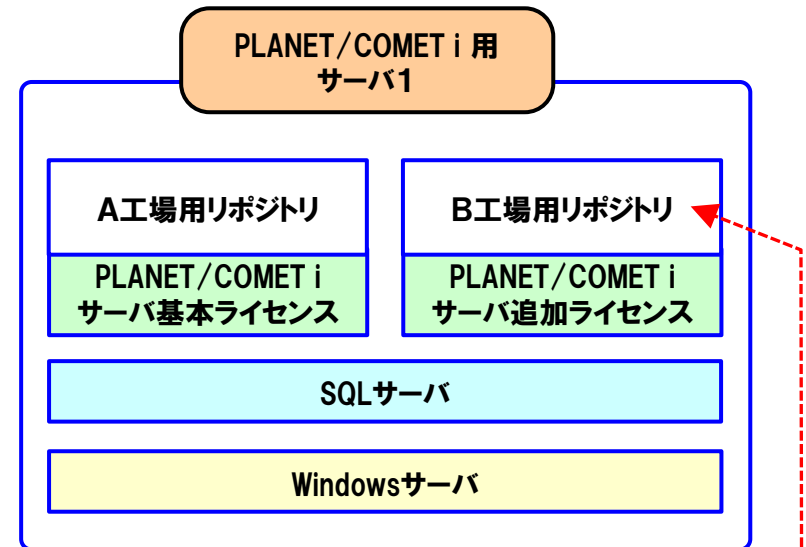
1Windowsサーバ + 1SQLサーバ +  
1PLANET/COMET iサーバ + 1リポジトリの  
組み合わせで、独立した環境を構築



- ◆リポジトリの独立性 ⇒ ○
- ◆トラブルシューティングのしやすさ ⇒ ○

##### コストミニマムプラン

1Windowsサーバ + 1SQLサーバ +  
2PLANET/COMET iサーバ + 2リポジトリの  
組み合わせで、環境を構築

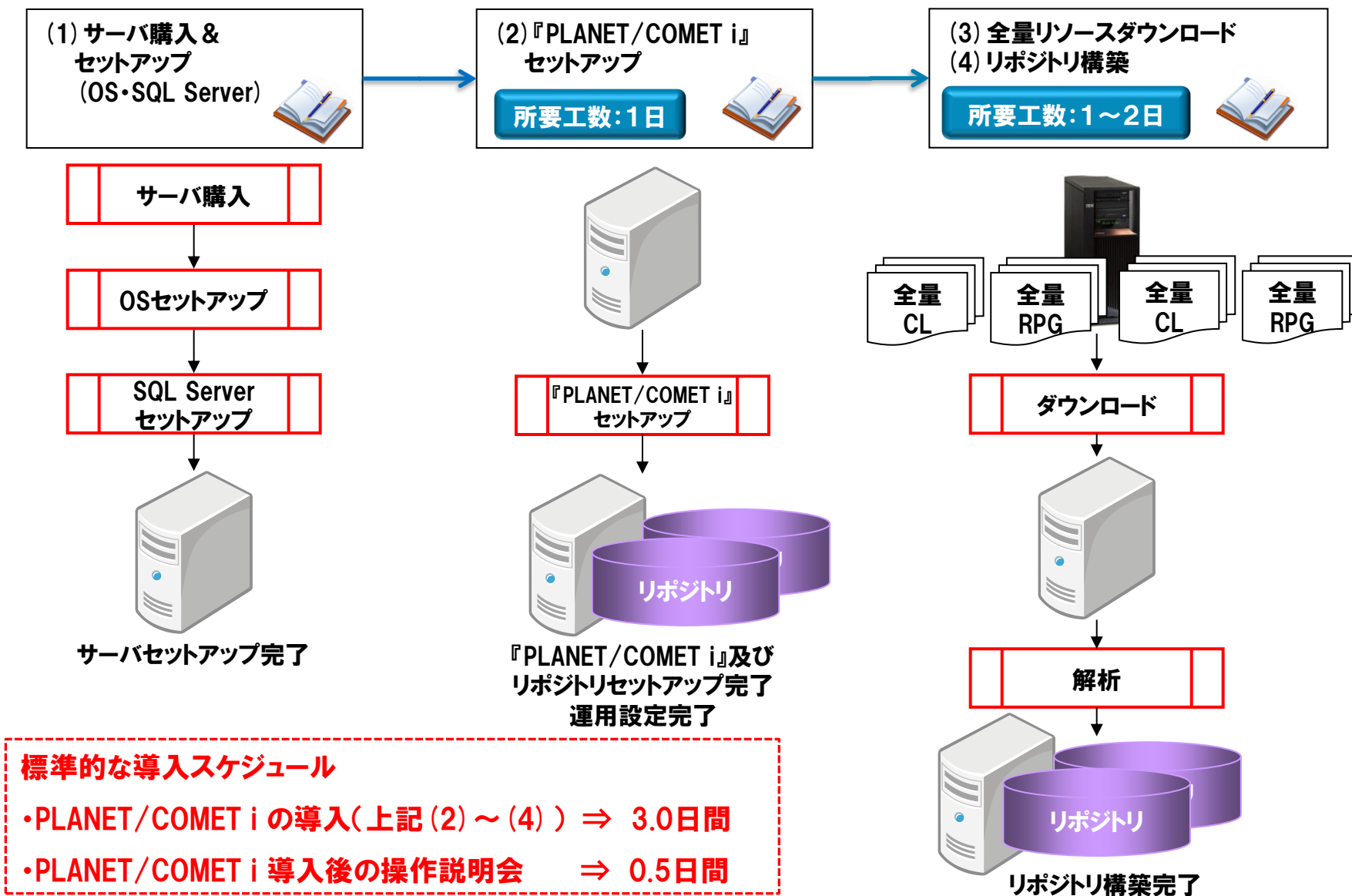


- ◆リポジトリの独立性 ⇒ △
- ◆トラブルシューティングのしやすさ ⇒ △

1SQLサーバの上に構築できるリポジトリ数は、「4」が上限です。

### 3-4. 『PLANET/COMET i』環境 & リポジトリ構築の進め方

『PLANET/COMET i』のサーバ環境をご準備いただき、リポジトリを構築します。



### 3-5. 解析対象（インプット情報）

『PLANET/COMET i』のインプット情報は以下のとおりです。

| No. | 言語種類             | ソース種別        | No. | 言語種類                                        | ソース種別                                        |
|-----|------------------|--------------|-----|---------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 1   | CL               | CLソース        | 15  | Hybrid SCHEDULER<br>(旧AUTO/400)<br>スケジューラ定義 | カテゴリマスタ                                      |
| 2   | COBOL            | COBOLソース     | 16  |                                             | 名称マスタ                                        |
| 3   | ※SQLCOBOLを含む     | COBOLコピー句    | 17  |                                             | プログラム情報マスタ                                   |
| 4   | ILECOBOL         | ILECOBOLソース  | 18  | DB2 UDB                                     | SYSTABLES                                    |
| 5   | ※SQLCOBOLを含む     | ILECOBOLコピー句 | 19  |                                             | SYSCOLUMNS                                   |
| 6   | RPG              | RPGソース       | 20  | オブジェクト管理情報                                  | DSPOBJDで表示される管理情報<br>※ILEシリーズは、APIを使用して情報を取得 |
| 7   | ※SQLRPGを含む       | RPGコピー句      |     |                                             |                                              |
| 8   | ILERPG           | ILERPGソース    |     |                                             |                                              |
| 9   | ※SQLRPG、FFRPGを含む | ILERPGコピー句   |     |                                             |                                              |
| 10  | DDS              | PFソース        |     |                                             |                                              |
| 11  |                  | LFソース        |     |                                             |                                              |
| 12  |                  | DSPソース       |     |                                             |                                              |
| 13  |                  | PRTソース       |     |                                             |                                              |
| 14  |                  | ICFソース       |     |                                             |                                              |

※上記に記載のない言語ソースにつきましては、販売代理店経由で、お問い合わせください。

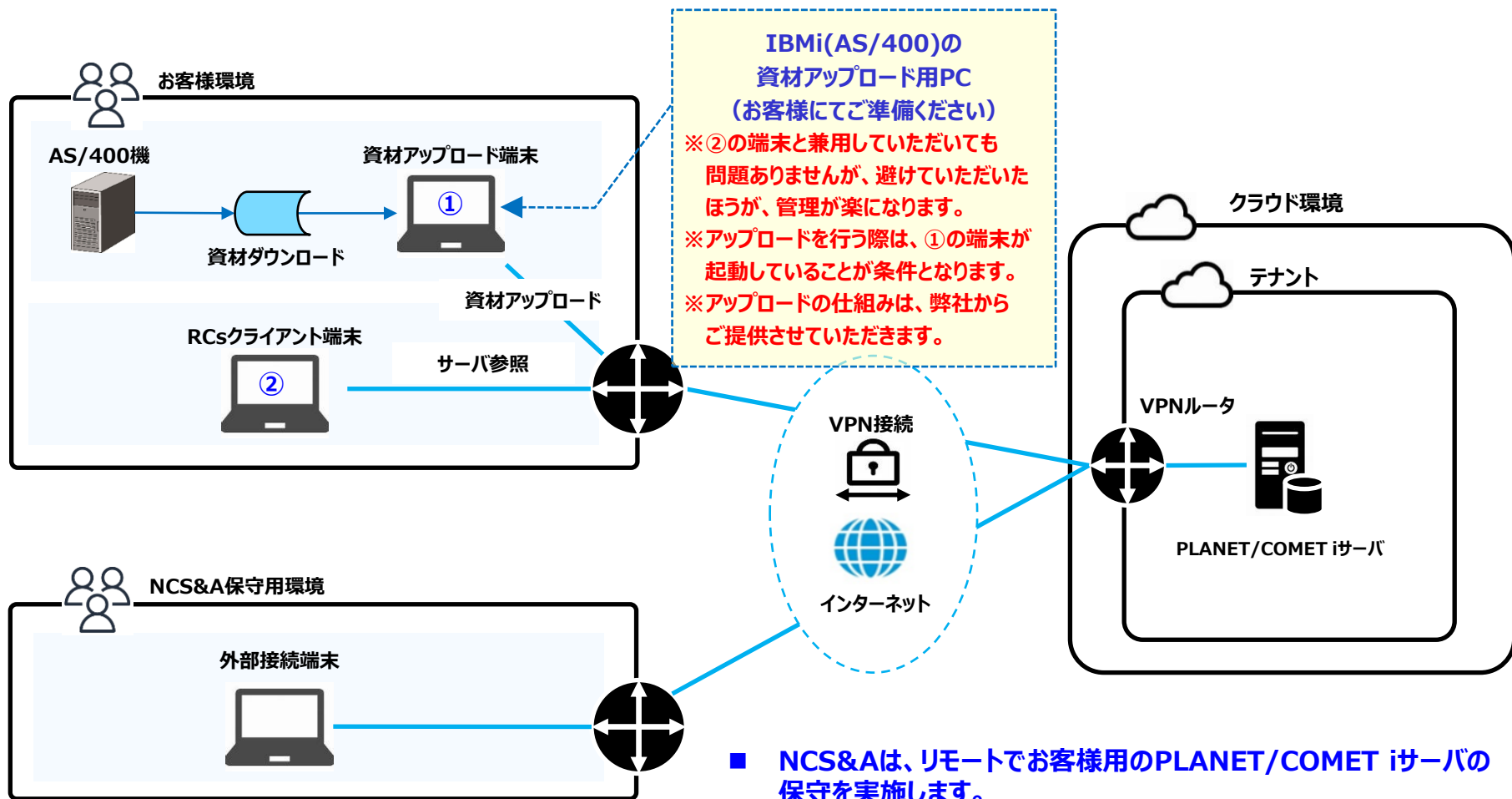
### 3-6. ご提供パターン

『PLANET/COMET i』のご提供パターン(方式)は、以下のとおりです。

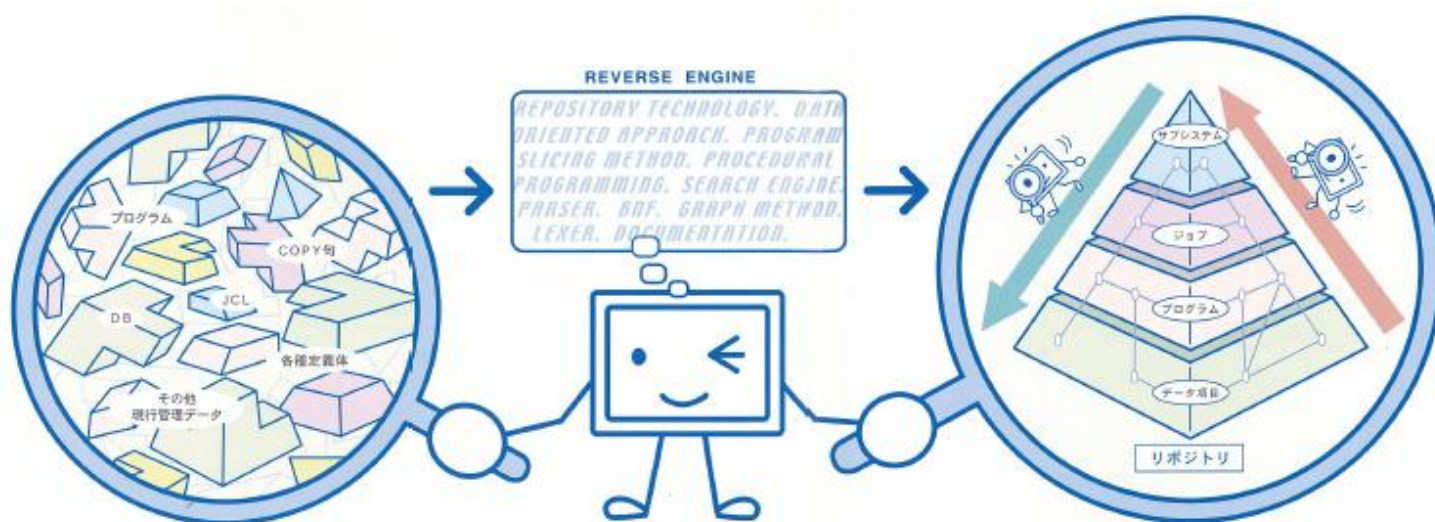
| No. | 提供<br>パターン      | 概要                                                                                               | 必要な費用                                                                                                          |                                                          | 補足                                                                                                                    |
|-----|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |                 |                                                                                                  | 初期費用                                                                                                           | 2年目～                                                     |                                                                                                                       |
| 1   | 通常<br>方式        | PLANET/COMET i をご購入いただき、以降、年間保守料をお支払いいただく方式です。                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本ライセンス(リポジトリ×1、CAL×1)</li> <li>・導入費用</li> <li>・年間保守料(初年度分)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間保守料</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年目以降は、保守料のみのお支払いとなります。</li> <li>・リポジトリ追加、CAL追加がある場合、追加費用が必要になります。</li> </ul> |
| 2   | サブスクリプション<br>方式 | PLANET/COMET i を弊社がご提供するクラウド環境でご利用いただき、毎月、使用料をお支払いいただく方式です。<br><br>※サービス名称は、『REVERSE COMET S』です。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期費用</li> <li>・毎月の使用料(保守料含む)</li> </ul>                                |                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・最短契約期間は6ヶ月で、7カ月目以降、6カ月単位で継続使用可能です。</li> </ul>                                 |

※具体的な費用(金額)につきましては、販売代理店様にお問い合わせください。

- REVERSE COMET s サービスは、お客様のIBMi(AS/400)上にある資材（リソース）をクラウド環境にあるPLANET/COMET i サーバにアップロードし、定期的に解析を行うサービスです。  
※稼働する製品はPLANET/COMET i です。
- お客様は、RCsクライアント端末からPLANET/COMET i サーバにアクセスして、ご利用いただくことになります。



## 【補足】



## 1. PLANET/COMET i Server

以下は PLANET/COMET i Serverの制限事項となります。

1. 実行モジュールは分析できません。コンパイル前のソースコードが分析対象となります。
2. 同一の言語種別で同名のメンバがある場合は、いずれか1メンバしか分析できません。
3. 実行時に値が決まるプログラムパラメータなど、動的な要素は分析できません。
4. アクセスルーチン、コメント規則など、システム固有の要件は分析できません。

## 2. PLANET/COMET i クライアント

1. PLANET/COMET i Serverが分析処理実行中の場合、クライアントから PLANET/COMET i Serverへの接続はできません。
2. 1つのクライアント端末から複数の PLANET/COMET i を起動することはできません。
3. クライアント端末の Internet Explorer で「オフライン作業」をオンに設定している場合、PLANET/COMET i で FTP 機能を利用するツールで接続エラーが発生します。
4. 操作手引書を参照する際、Internet Explorer 5.5 以前のバージョンでは正常に表示できない場合があります。
5. 実行結果を Excel 形式で外部ファイルに保存する際、動作環境で指定された以外のバージョンのExcelでは、正常に保存できない場合があります。
6. クライアント機能実行時の表示件数には以下の制限があります。

|             |                      |          |
|-------------|----------------------|----------|
| ジョブグループ図    | 1ジョブネット内の最大表示ジョブ数(縦) | 100 件    |
|             | 1ジョブネット内の最大表示ジョブ数(横) | 256 件    |
| ジョブネット図     | 最大表示ジョブネット数(縦)       | 100 件    |
|             | 最大表示ジョブネット数(横)       | 256 件    |
| 入出力マトリックス分析 | 最大表示レコード数(縦)         | 5,000 件  |
|             | 最大表示カラム数(横)          | 5,000 件  |
| 各種一覧表       | 最大表示レコード数            | 50,000 件 |
| ソースサーチャ     | 最大表示件数               | 15,000 件 |
| COMET関連分析   | 最大表示レコード数            | 5,000 件  |

### 【注記】

- ・左記の内容は、「PLANET/COMET i 製品仕様書」に記載している内容です。
- ・本ソフトウェアは、『パッケージ製品』ですので、左記に記載した内容以外でも、“お客様固有の環境”により、正常に稼動しない可能性があります。

## REVERSE COMET i（製品ご提供期間：2014年 4月 1日 ～ 2020年 9月30日）

| 版数         | リリース日       | 内容                                                                                                                                              | 備考                                                                                                         |
|------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Version1.0 | 2014年 4月 1日 | 新規リリース(販売開始)                                                                                                                                    |                                                                                                            |
| Version2.0 | 2014年10月 1日 | 以下の「新機能」を追加しました。<br>①メニュー分析<br>②コマンド分析<br>③ILE COBOL プログラムフローチャート<br>④RPG プログラムフローチャート<br>⑤ILE RPG プログラムフローチャート<br>⑥変更履歴管理<br>⑦ソースコンペア<br>⑧自動更新 |                                                                                                            |
| Version3.0 | 2015年 4月 1日 | 以下の「新機能」を追加しました。<br>①COBOL プログラムフローチャート<br>②COMET関連分析<br>③リソース使用状況把握                                                                            | ②⇒「不足オブジェクト一覧」および「不足ソース一覧」が判るようにいたしました。<br>③⇒「オブジェクト最終使用日付」「オブジェクト作成日」「ソース変更日」が、各種一覧表の項目として表示できるようにいたしました。 |
| Version4.0 | 2016年 6月 1日 | 以下の「新機能」を追加しました。<br>①UI分析(機能アップ)<br>②日本語登録自動化<br>③OVRDBF命令へのMBR情報表示<br>④解析処理フリータイム化機能<br>⑤ユーザーコマンド自動展開機能【オプション】<br>⑥ソーストレース機能【オプション】            | ⑤⑥は、お客様によって対応内容が異なるため、別途、御見積りとなります。                                                                        |
| Version5.0 | 2017年10月 1日 | 以下の「新機能」を追加しました。<br>①差分更新機能                                                                                                                     |                                                                                                            |

| 版数         | リリース日       | 内容                                                                                                                                                                                                                 | 備考                                                          |
|------------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| Version6.0 | 2019年 8月 1日 | <ul style="list-style-type: none"><li>•WindowsServer2016、SQLServer2016、Windows10、Microsoft office2016の対応を実施しました。</li><li>•以下の「新機能」を追加しました。<ul style="list-style-type: none"><li>①複数リポジトリ自動更新機能</li></ul></li></ul> | 複数のリポジトリが自動更新できる機能を追加しました。(1SQLサーバの上に構築できるリポジトリ数は「4」が上限です。) |



## PLANET/COMET i（製品ご提供期間:2020年10月 1日 ～）

| 版数         | リリース日       | 内容                                                                                                                                                                                 | 備考                                                                      |
|------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| Version1.0 | 2020年10月 1日 | <p>弊社がご提供している可視化ソリューションの製品統合(ブランド統合)が図られることになり、REVERSE COMET i (ver6.0)をもとに、PLANET/COMET i (ver1.0)を新製品としてリリースいたしました。</p> <p>・以下の「新機能」を追加しました。<br/>①SQL文の解析機能(SQLRPG、SQLCOBOL)</p> | SQL文の解析機能を追加することにより、SQL文で記述されている内容について、入出力マトリックス分析(CRUD分析)ができるようになりました。 |
| Version2.0 | 2021年10月 1日 | WindowsServer2019、SQLServer2019、Microsoft office2019の対応を実施しました。                                                                                                                    | ※Version2.0.0.0                                                         |
|            | 2022年 4月 1日 | <p>・以下の「新機能」を追加しました。<br/>①FFRPGの解析機能</p>                                                                                                                                           | ※Version2.0.1.0                                                         |
|            | 2023年 6月 1日 | <p>・以下の「新機能」を追加しました。<br/>①名称重複時の名称自動変更機能<br/>名称重複が発生した際、自動的に名称変更を行った上で取り込む機能を追加しました。<br/>②取り込み時の優先順位制御機能<br/>取り込む際のライブラリ優先順位などの設定ができる機能を追加しました。</p>                                | ※Version2.0.2.0                                                         |
|            | 2023年 7月 1日 | WindowsServer2022の対応を実施しました。                                                                                                                                                       | ※Version2.0.3.0                                                         |
|            | 2024年 7月 1日 | SQLServer2022、Windows11の対応を実施しました。                                                                                                                                                 | ※Version2.0.3.4                                                         |



**NCS&A**



Microsoft  
Partner

Silver Data Platform  
Silver Midmarket Solution Provider



【社名】NCS & A株式会社

【事業内容】システム開発、ITサービス提供、パッケージソフトの販売、システム機器等の販売

【創業】1961年10月1日（昭和36年）

【資本金】37億7,510万円

【従業員数】単体933名 連結1,219名（2025年3月31日現在）

【URL】<https://ncsa.jp/>

【事業所】■ 本社

〒530-6112

大阪市北区中之島三丁目3番23号（中之島ダイビル12階）

■ 東京本社（御茶ノ水） ■ 汐留オフィス ■ 大井町オフィス

■ 難波オフィス ■ 新大阪オフィス ■ 尼崎オフィス ■ 名古屋支社

【代表者】代表取締役社長 辻 隆博

【証券コード】9709 東京証券取引所スタンダード市場

【資格認定・認証取得】

■ 国際規格 ISO9001 ISO27001

■ 国内認定・認証制度

プライバシーマーク使用許諾事業者（JIPDEC認定）

健康経営優良法人2025、大阪市女性活躍リーディングカンパニー

子育てサポート企業認定「くるみん」

仕事と介護を両立できる職場環境「トモニン」

【関係会社】エブリ株式会社

NCSサポート&サービス株式会社

恩愛軟件（上海）有限公司

アイ・システム株式会社